



「リユース促進に向けた懇談会」 意見交換資料一式（第1回～第4回）

令和7年6月
環境省 環境再生・資源循環局
総務課リサイクル推進室



リユース促進に向けた懇談会

循環経済への移行に向けて、関係者と連携しつつ、リユース推進の機運を高めることを目的として、リユース事業者、地方自治体、有識者、消費者団体等とリユース促進について環境大臣と意見交換を行う懇談会を開催。

懇談会で得られた知見等は、令和6年11月から開催している「使用済製品等のリユースの促進に係る検討会」に適宜インプットし、環境省としてのリユース促進に関する施策について検討を進める。

- 第1回では、神奈川県座間市 佐藤市長、一般社団法人日本リユース業協会 石原会長、株式会社リユース経済新聞社 瀬川編集長、早稲田大学大学院 小野田教授が参加。
- 第2回では、一般社団法人日本リユース機構 田原法務部会長、株式会社ゲオホールディングス 伊藤上席執行役員、株式会社メルカリ 山本執行役SVP of Japan Region、日本司法書士会連合会 上前田副会長が参加。
- 第3回では、愛知県蒲郡市 鈴木市長、一般社団法人シェアリングエコノミー協会 石山代表理事、株式会社ジモティー 加藤社長、ブックオフコーポレーション株式会社 長谷川執行役員が参加。
- 第4回では、一般社団法人エシカル協会 末吉代表理事、国立環境研究所 田崎室長、株式会社マーケットエンタープライズ 小林社長、LINEヤフー株式会社 林執行役員が参加。

■ 資料・議事概要は環境省ホームページで公開
(https://www.env.go.jp/recycle/circul/reuse/page_01656.html)

■ 開催実績：

- 第1回：令和7年1月15日（水）
- 第2回：令和7年3月14日（金）
- 第3回：令和7年4月21日（月）
- 第4回：令和7年5月27日（火）



「リユース促進に向けた懇談会（第1回）」



1. **開催日時**：令和7年1月15日（水）16:30～17:30
2. **開催場所**：浅尾環境大臣室
3. **議題（内容）**
 - （1）各参加者から取組事例等の発表（各6分程度）
 - （2）質疑応答・意見交換
4. **出席団体等（敬称略）**
 - ・ 神奈川県座間市 市長 佐藤弥斗
 - ・ 一般社団法人日本リユース業協会 代表理事 石原卓児
 - ・ 株式会社リユース経済新聞社 専務取締役 編集長 瀬川淳司
 - ・ 学校法人早稲田大学理工学術院大学院 環境・エネルギー研究科長
環境総合研究センター 所長 小野田弘士

※第1回の資料・議事概要は環境省の下記ホームページで公開
(https://www.env.go.jp/recycle/circul/reuse/page_01656.html)

【神奈川県座間市】

令和7年1月15日 神奈川県座間市資料

リユース促進に向けた懇談会

座間市のリユースの取組

座間市長 佐藤 弥斗

座間市の紹介

人口：131,893人
男性＝65,477人
女性＝66,416人
(令和6年12月1日現在)

面積：17.57km³

年齢組成：

年少人口率 10.8%
高齢化率 26.4%
(令和6年12月1日現在)

(参考) 全国平均
年少人口率 11.1%
高齢化率 29.3%
(出典：「人口推計」総務省統計局
令和6年12月概算値)

東京から約40km、横浜から約20km
※東京から小田急線で約1時間



資源物・リユース品売却収入

令和3年度 8,614万円
令和4年度 1億3,299万円
令和5年度 1億2,838万円

※内リユース品売却収入（修理販売除く）

令和3年度 0円
令和4年度 600円
令和5年度 17万8,900円
令和6年10月まで 22万4,785円

生活系ごみ1人1日当たりの排出量

全国第18位／232自治体中

※ 特別区を除く人口10-50万人の区分 1人1日当たり 405g

生活系・事業系合わせた1人1日当たりの排出量

神奈川県内 第1位 ※1人1日当たり 678g

【環境省】一般廃棄物処理実態調査結果令和4年度調査結果よ

オールリソース宣言 全文

私たちは、これまで自分にとっていらないもの、役に立たないものを「ごみ」と表現し、「ごみ」は「廃棄」するもの、という考えにとらわれてきました。

いま、地球上に廃棄されるごみは増え、温室効果ガスの発生源となり、地球の資源は枯渇を始めています。また、「ごみ」という言葉は「役に立たない」とする使い方から、価値のない、無用なものの象徴となっています。

人類の存続と安らぎが危ぶまれている今、持続可能な環境と社会の構築に向けて意識や行動の変革が求められています。

私たちは、これまでの「ごみ」という概念を捨ててあらゆるものの価値を肯定し、過去や未来、地球からの預かりものとして活かすことを選択し、全てのものは貴重な資源であり、大切に扱い、使い続け、用を终えたら大切に還すことを当然の行動として、実践することを宣言します。

浪費しない、無駄にしない。 ～ No Waste
不用品なんて存在しない。 ～ No Garbage
みんな大切な価値がある。 ～ ALL RESOURCE

令和5年3月27日



座間市長 佐藤 弥斗

✓ R5.4 部署名に「リユース」を付けた「リユース推進課」を新設【全国初】

リユース・リサイクルの取り組み

ページ番号1008970

更新日 令和5年9月1日



印刷



大きな文字で印刷

サーキュラーエコノミー（循環経済）推進のため、市民の皆さんから出されたあらゆる廃棄物でリユース・リサイクルを進めており、その優先順位は、環境負荷への影響度合いを踏まえ次の通りとしています。

1. リユースできるものは、リユースする（生きがいセンターで展示販売、リサイクルショップに売却し、リユース品として販売するなど）
2. リユースできないものは、リサイクルする（金属スクラップ業者、古紙問屋などにて再生）
3. リサイクルできないものは、焼却し、熱回収（電力利用）する（高座クリーンセンターで焼却処理）

リサイクルの場合は、処理工程で廃棄物を物理破壊して全く新しい製品の原材料にしますが、リユースの場合は、その品物を他の方に使っていただくことになります。

一方、皆さんの中には、自身が捨てたものを他の人に使ってほしくない方もいらっしゃると思います。

そこで、皆さんがリユースを希望しないものがあれば、廃棄物を集積所や粗大ごみに出すときに、「リユース不可」と書いた張り紙を書いて出してください。それらについては、リユースせず、リサイクルや焼却処理しています。

※スマートフォンなどのように、個人情報が入っている可能性のあるものは、リユースせず、リサイクルしていますので、ご安心ください。

資源物とごみの分別収集カレンダー(※全市民に毎年配布)

表

東京・南栗原・西栗原・栗原中央地区用

資源物とごみの分別収集カレンダー

Recycling Pickup Schedule

カレンダーの配布に関するお問合せ先

ポスティングコールセンター

(株式会社メディア・インフォメーション・センター)

電話:0120-221-523 (9時~18時)

※電話受付は、お住まいの市町村に異なります。

実はこんなものも知ってました?

ミックスペーパーで出せるんです。

食器やフィルムがついたままだのアルバムやカレンダー、シネマグラフに付いた紙、ラップの紙、フィルムや紙の裏紙、紙袋、内紙に付いた紙、その他汚れていないすべての紙。

2024年10月

2024年11月

2024年12月

2025年1月

2025年2月

2025年3月

2025年4月

2025年5月

2025年6月

2025年7月

2025年8月

2025年9月

燃やすごみ・草木類

燃やさないごみ

ペットボトル

缶・ビン・紙・服・布・廃食用油

燃やさないごみ

危険! 電池、充電電池使用製品は「燃やさないごみ」に出してください。

「燃やさないごみ」に投入した電池が原因で、漏液・発火・発熱が原因で発生します。リチウムイオン電池やニッケル水素電池使用製品は、必ず「燃やさないごみ」に出してください。

裏

東京・南栗原・西栗原・栗原中央地区用

資源物とごみの出し方

プラスチック製容器包装

Plastic Containers and Packaging

毎週 火曜日

このマークがついているものはすべて回収されます。マークがついていないプラスチック製品は、燃やさないごみに出してください。

※プラスチック製容器包装を出す際は袋を二重にしてください。

※汚れていたり、乾かすのが難しいものは資源物の裏面に貼るため、燃やさないごみに出してください。汚れたものは、燃やさないごみに出してください。

燃やすごみ・草木類

Trash to Burn and Tree, Grass, Plants

毎週2回 水曜日

※燃やすごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※燃やさないごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※燃やさないごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

缶・ビン・紙・服・布・廃食用油

Cans, Glass bottles, Paper, Clothes, Cloth-Used cooking oil

毎月最後の木曜日

※缶・ビン・紙・服・布・廃食用油は、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※缶・ビン・紙・服・布・廃食用油は、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※缶・ビン・紙・服・布・廃食用油は、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

燃やさないごみ

Unburnable Trash

毎月最後の木曜日

※燃やさないごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※燃やさないごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

※燃やさないごみは、燃やさないごみと一緒に出してはなりません。

ペットボトル

Plastic Bottles

毎週 金曜日

このマークがついているものはすべて回収されます。

※ペットボトルは、キャップをはずして出して下さい。

※ペットボトルは、キャップをはずして出して下さい。

※ペットボトルは、キャップをはずして出して下さい。

粗大ごみ回収のお申込み方法

LINE でお申込み

電話でのお申込み TEL 046 (252) 7560

市は、サーキュラーエコノミー(循環経済)推進のため、市民の皆様から出されたあらゆる廃棄物のリユース・リサイクルを進めています。

市は、サーキュラーエコノミー(循環経済)推進のため、市民の皆様から出されたあらゆる廃棄物のリユース・リサイクルを進めています。

1. 子供服のリユース

サイズの合わなくなった子供服を保護者に持ち寄ってもらい、必要としている人に無料譲渡



2. 公立中学校の制服共通化

令和5年4月から市内公立中学校の制服を共通化することで、従来は学校が異なるとリユースができなかったものが、市内全校の間で広くリユースできるようになり、幅広いリユースが可能になった。



新標準服

3. 市が民間事業者の廃棄物を無償譲受

市が事業で必要な物品について、購入という選択をする前に、当該物品を廃棄物として処分している事業者を探し出し、無償提供を受けてリユースするとともに希望する市民に当該物品を無償提供した。これにより廃棄物の減量だけでなく、民間事業者は処理費用の削減、市や市民は物品購入費用の削減につながった。また、市で必要な物品を常時募集し、民間事業者から無償提供を募っている。**(令和4年度 環境省リユースモデル事業 採択事業)**

草・木を入れる袋にはコーヒーの使用済み麻袋を使い、新しいリユースにチャレンジします！

今年度の座間市 美化デーの仕組みは、環境省の「令和4年度使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業」に採択されました。

これは、座間市とサントリーコーヒーロースタリー(株)・サントリーホールディングス(株)・(株)リテック・小田急電鉄(株)・神奈川県・環境省が連携して、新しいリユースの形を提案する日本初の取組です。



SUNTORY COFFEE ROASTERY
SUNTORY

SUNTORY

Retec
Innovation

Odakyu

神奈川県

環境省
Ministry of the Environment

座間市 座間市自治会総連合会

昨年度と実施方法が一部大きく異なります。
詳しくは裏面をご確認ください。



事業所で不要になった物品を市が無償で引き取ります

現在積極的に募集している物品

- PC液晶モニター（接続、電源ケーブル含む）

4. 市が市民や民間事業者に廃棄物を無償譲渡

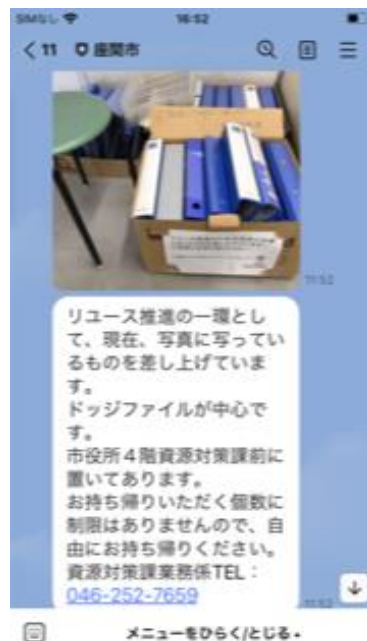
市役所で不要になり、従来は廃棄していた備品や消耗品を市民に無償提供

組織改編や年末の大掃除で廃棄物が大量に出た際に、不定期で「リユースマーケット」を開催し、物品を市民や事業者に無償提供。これにより市は廃棄物処理費用を削減でき、市民は、欲しいものを無料で手に入れることができる。

(令和4年度 環境省リユースモデル事業 採択事業)

品目	数量	品目	数量
デスクマット	2	穴あけパンチ	1
ショーケース	1	懐中電灯	1
台	2	パイプ椅子	11
バインダー	2	台車	1
A1ファイル入れ	7	浄水器	1
いす	18	額縁	1
キャビネット	7	収納棚	2
机・テーブル	12	ごみ箱	5
折りたたみ机	4	ラジオ	1
丸椅子	3	収納パン	5
脚立	1	レターケース	3
ブックシェルフ	1	収納ボックス	2
		合計	94

令和5年2月実施結果(備品類限定)



免責事項

- ① 運搬は、ご自身の負担で行ってください。(市では、品物を配達しません。)
- ② 品物は現品渡しとし、引渡し後の品物の返却・交換はできません。申請する際は品物の状態を確認してください。
- ③ 理由の如何を問わず、引渡し後に生じた損害について市は一切責任を負いません。
- ④ 譲渡品が不要になった場合も譲渡日から1年間は転売しないでください。(1年間の経過し、不要になった場合は、フリマアプリなどを使用し、極力リユースしてください。廃棄する場合は、1年間の経過しなくても廃棄していただいても構いません。)

この記載で、更なる資源循環を促進

方法: 先着順

(申請書を用意し、現場で書いていただく方式)

結果: 初回となった令和5年2月は、LINE通知後3時間で10組を超える方が来庁(最初の来庁者は、LINE通知からわずか5分後)

5. 東急(株)スマホアプリ「common」の活用【一部全国初】

東急(株)のスマホアプリ「common」は、みんなが集まる街のアプリであり、このアプリの無償「譲渡」機能を使えば、使わなくなったものや、余ったモノなどを、街に設置されたcommonボックスなどを使い、街の誰かに譲ることができる。

本市は、この機能を使い、市民同士のマッチングが成立した物品について、廃棄物処理法の枠内で、粗大ごみの収集スキームを使い、市が市民同士に代わって、物品を無償で輸送する仕組みを全国で初めて構築した。

(令和5年度 環境省リユースモデル事業 採択事業)



機能一覧

展開エリア

店舗・団体の方

Q&A

お問い合わせ

あなたの街を
住みこなす

この街をもっと好きになる
みんなが集まる街のアプリ



App Store



Google Play



譲渡

モノの譲渡で広がる、リアルなご近所コミュニティ

対面 commonスポット 本人確認



CONCEPT

オンラインだけでなく、
リアルなつながりを街に生み出す。

あなたの街の
思いやりリユース
プロジェクト

「まだ使えるけれど不要なもの」を思い入れも棄て次の使い手へ。
あなたの大事なものを、地域の人に引き継いでみませんか？



6. 資源物の持ち去り対策として、集積所に出ている廃棄物を直接リサイクルショップに回収してもらい、同ショップに売却【全国初】

集積所からの廃棄物の持ち去り対策を兼ね、市内リサイクルショップ(カエルファクトリー)と提携し、資源物が持ち去られる前、かつ、行政収集が行われる前に、リサイクルショップの車両が直接集積所から、リユース可能な廃棄物を回収。市は、同事業者に当該物品を売却している。同ショップでは、物品の選別を福祉作業所で行っているため、この取組は、地域福祉にも貢献したものになっている。



7. 粗大ごみや資源物で回収したものでリユースできそうなものは、公共施設でも展示販売するほか、民間事業者((株)ワットマン)に売却



家具の展示販売を行っている公共施設
(座間市立生きがいセンター)



粗大ごみから出たカートやギター

ワットマンに売却しているものの一例



資源ごみから出た食器類



座間市

ZAMA CITY

【一般社団法人日本リユース業協会】

リユース促進に向けた懇談会

一般社団法人 日本リユース業協会 の取り組み紹介

2025年1月15日
一般社団法人 日本リユース業協会
代表理事 石原 卓児

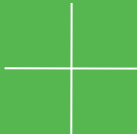
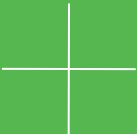


もくじ

01. 協会概要・・・・・・・・・・ 4-5P

02. リユース市場規模・・・・・・・・ 7P

03. 活動概要・・・・・・・・・・ 9-16P





01.協會概要



一般社団法人

日本リユース業協会

Japan Reuse Affairs Association

理念

当団体は、リユース業界の透明性の高い健全な発展を通じて、持続可能な循環型社会の形成に貢献する。

目的

当団体は、「リユース」並びに「リユース業」の社会的認知度向上及び良質なリユース事業者の育成を通じ、わが国におけるリユース業界の透明性の高い健全な発展を図ることを目的とする。

設立

2009年4月15日

Our Philosophy

循環型社会の
構築に貢献すべく
リユース業界の
健全な発展を



総会員企業：82社

正会員：33社

準会員：4社

研究会員：16社

賛助会員：29社

* 2024年12月末時点

会長

石原 卓児 (株式会社コメ兵ホールディングス 代表取締役社長)

副会長

小林 泰士 (株式会社マーケットエンタープライズ 代表取締役社長)

山本 太郎 (株式会社ハードオフコーポレーション 代表取締役社長)

専務理事

伊藤 廣幸 (常勤)

理事

河野 映彦 (株式会社アップガレージグループ 代表取締役社長COO)

久保 幸司 (株式会社ゲオホールディングス 取締役常務執行役員)

石田 純哉 (株式会社ゴルフパートナー 代表取締役社長)

野坂 英吾 (株式会社トレジャー・ファクトリー 代表取締役社長)

上田 雄太 (株式会社パシフィックネット 代表取締役社長)

堀内 康隆 (ブックオフグループホールディングス株式会社 代表取締役社長)

監事

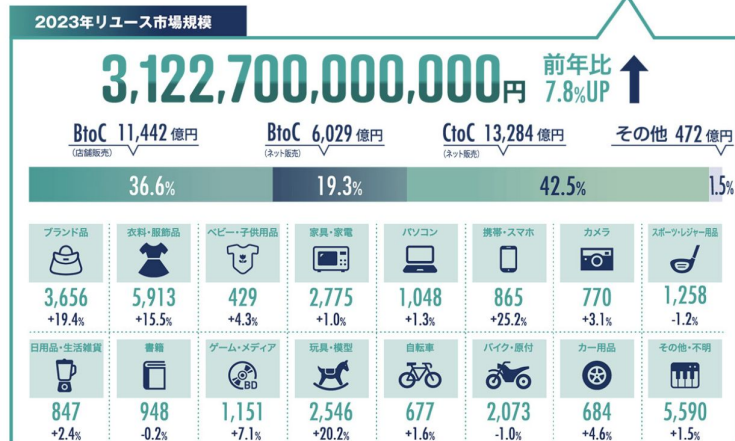
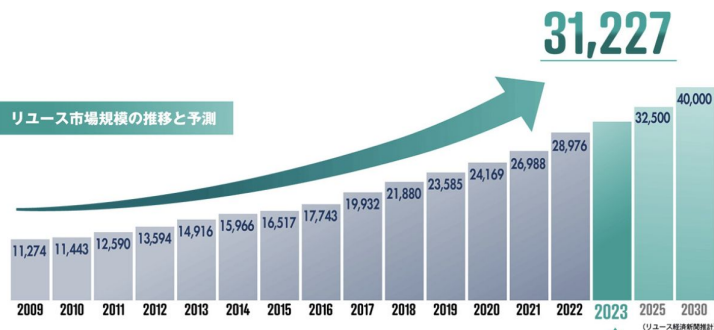
黒川 芳秋 (株式会社Kurokawa 代表取締役社長)

正会員 一覧

 株式会社アップガレージグループ	 FTF株式会社	 株式会社オカモト	 株式会社オフィスバスターズ	 株式会社買取王様
 株式会社お宝創造	 株式会社キタムラ	 株式会社Kurokawa	 株式会社デオ	 株式会社小坂
 株式会社コメ兵ホールディングス	 株式会社ゴルフ・ドゥ	 株式会社ゴルフパートナー	 ジット株式会社	 株式会社スタンディングポイント
 株式会社ソフマップ	 株式会社タカハシ	 株式会社タイツ	 株式会社トレジャー・ファクトリー	 株式会社ハードオフコーポレーション
 株式会社BuySell Technologies	 株式会社パシフィックネット	 ブックオフコーポレーション株式会社	 株式会社ブランドオフ	 株式会社ベストバイ
 株式会社Clarisse	 株式会社マーケットエンタープライズ	 株式会社万代	 株式会社メルカリ	 LINEヤフー株式会社
 楽天グループ株式会社	 株式会社REGATE	 リネットジャパン株式会社		



02. リュース市場規模



日本の家庭に眠る”かくれ資産”

66兆6,772億円



第1回(2018年)が約37兆円、第2回(2021年)が約44兆円、そして今回は約67兆円となり、この5年間で実に1.8倍(前回の1.5倍)の規模へと拡大した。また、日本の人口で割り戻し、国民一人あたり平均“かくれ資産”を算出したところ、約53.2万円となり、年末年始の大掃除で捨てる予定の不要品の資産価値は平均8.5万円相当となっている。

出所：株式会社メルカリ ニッセイ基礎研究所 2023年版 日本の家庭に眠る”隠れ資産”

03.活動概要



2024年1月正会員連絡会

理事会・連絡会

理事会は理事企業9社＋監事で開催、新規入会企業や様々な案件が審議される。

連絡会は理事会に合わせて年4回の開催、対象は正会員。各議案の検討及び各企業からの近況報告を通じ、リユース業界の課題について議論するとともに、相互理解を深めている。



交流会

交流会は、理事会に合わせて年に4回開催される。理事会・連絡会の後に行われ、全会員企業が参加可能。

会員企業以外にも、官公庁や国会議員の先生を来賓としてお招きし、情報交換が活発に行われており、リユース業界外との交流も深まっている。



2024年1月 WWFジャパン 事務局長 東梅様のご講演

講演会

年に1-2回、外部講師をお招きして講演会を開催。

2020年：野口 健 様「富士山から日本を変える」

2023年：中石 和良 様「なぜ、企業がサーキュラーエコノミーに取り組むべきなのか」

2024年：東梅 貞義 様「経営層に知って欲しいグローバルリスクと、環境・サステナビリティ経営実現のフレームワーク」



2024年9月 コメ兵HD石原社長の経営者勉強会

勉強会・セミナー

理事企業の経営者が経営論や組織論について講義を行い、成功事例の会員企業内展開を行っている。

また、会員企業主催のセミナーも複数回開催している。

開催セミナータイトル

「これから始めるChatGPT（生成AI）を組織活用する手法

勉強会 失敗しない秘訣をお伝えします」

「伸びてる会社の5つの共通点」

リユースハンドブックの目的

リユースショップ営業に必須のスキルを持つ人材の育成、消費者が安心して利用できるリユース市場の形成



購入ページ
<https://www.re-use.jp/handobook/>

「古物営業法」を中心に、「個人情報保護法」、「製造物責任法」、「資源有効利用促進法」、改正「特定商取引法」、「廃棄物処理法」などの関連法規の基礎知識や留意すべき事項などを実務の流れに沿って解説。

リユース検定の目的

リユースショップ営業に必要な知識を備えた人材の育成を通じて、消費者が安心して利用できるリユース市場の形成とリユース業界の健全な発展に寄与する。

通算結果

総受験者数：24,002名
リユース営業士：10,773名
合格率：46.9%

*第44回までの累計

NPO富士山クラブ協力の元、毎年、富士山とその周辺
地域の清掃活動を会員企業合同で行っている。
参加者累計 約1,300名以上 ゴミ総量 約6.6 t



物が人から人へと循環し続ける様子 がイメージできる「∞」と同じ形の 「8」が並ぶことから8月8日。

一般社団法人 日本記念日協会に正式登録。

会員企業と共に持続可能な循環型社会の形成に貢献すべく、
「リユースの日」をきっかけとした 啓発活動を行っている。

未来につながるリユース

日本リユース業協会では循環型社会の
形成に貢献し、リユースを行ったこと
によるCO2排出量削減に努めております。

2023年度CO2削減貢献量

845,960t

※会員企業の2023年4月-2024年3月末値より算出

会員企業の昨年度のリユース事業におけるCO2削減貢
献量を算出し、8月8日にプレスリリースとして発表。



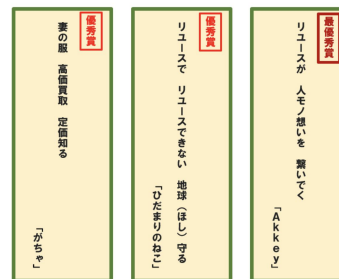
(株)メルカリの「メルカリかんさつ帳」小学生
がメルカリを疑似体験できるワークショップ



(株)コメ兵の「キッズアカデミー」リ
ユースや鑑定士のお仕事について学
べるワークショップ



ざしきわらし様（イラ
ストレーター）とのタ
イアップで2024年度の
キービジュアルを作成

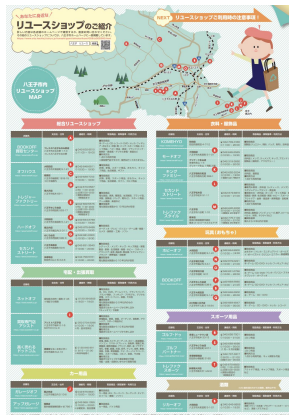


リユース川柳の公募を行い、1,191件の応募
を頂いた。賞は審査を経て10月下旬に
発表予定。

自治体に会員企業のショップ情報を連携

全国20を超える自治体と連携しており、自治体のエリアに出店している会員企業の店舗情報を連携し、リユースショップを紹介する冊子や電子データを作成。地域住民がリユースを利用しやすいご案内を行っている。

八王子市の冊子紹介



連携自治体一例



宇都宮市



新潟市



東大阪市



小田原市

リユース市場の透明性及び健全性を高める為に当協会独自の遵守事項を制定

催事買取（イベント買取）や出張買取におけるトラブル、店頭の掲示物や広告物における消費者が誤認しやすい表示等に関して当協会独自の遵守事項を会員企業・弁護士法人と共に制定。定期的な啓発を行い市場の透明性・健全性を高める活動をしている。

催事買取についての遵守事項

- ① 古物商許可の標識掲示、行商従業者証携帯
- ② 単品での査定額提示を基本とする
(※ただし、低単価商材の場合はまとめ提示も可)
- ③ 査定表控えのお渡しの徹底
- ④ 開催主の連絡先電話番号の明示
- ⑤ 無理な勧誘、強引なチラシ配布の禁止
- ⑥ 事前配布広告物に記載の営業時間厳守
- ⑦ 実施店舗が定める各種ガイドラインを遵守

出張買取についての遵守事項

出張買取の定義:事業者がお客様の自宅等に訪問して、その場で物品を査定し、現金又は後日振込にて買取する取引(商品を一度預かって査定を行う「預かり査定」は含まれない)。

1 飛び込み勧誘(不招請勧誘)の禁止

- ・お客様から出張査定・買取の申込を受けた場合に限り、実施する。
- ・出張先においてお客様から査定・買取の依頼を受けた場合に限り、実施する。

2 事業者の名称・訪問目的等の明示

- ・会社概要が記載されたパンフレット、査定員の名刺、行商従業者証等を提示するなど、事業者の名称、訪問目的等(売買契約の締結について勧誘する目的である旨、当該勧誘にかかる物品の種類)を明示する。

3 再勧誘・迷惑勧誘の禁止

- ・お客様から売却を断られた場合は、再度の勧誘は行わない。
- ・お客様を威迫し、困惑させるような言動、事実不告知・不实告知は行わない。

4 書面の交付

- ・契約締結の際には、法定書面(契約書、クーリング・オフの書面)の控えを書面(消費者の承諾がある場合は電子も含む)にてお渡しする。

5 クーリング・オフ

- ・買い取った商品は書面交付日から8日間保管し、クーリング・オフの申出があった場合はすみやかに返還する。

なお、適用除外物品(特定商取引に関する法律施行令第34条で規定する物品の具体例)に関する出張買取の場合は、古物営業法に基づき、行商従事者証の提示(お客様から求められた場合)、お客様の本人確認、書面の交付(クーリングオフに関する記載のないもの)を行う。また、適用除外(特商法58条の17)態様に該当する場合は、上記1~4(但し、「4.書面の交付」は、クーリング・オフに関する記載のないものを交付)を行う。

誇大広告の禁止における遵守事項

基本要項

- ・公序良俗に反していないこと
- ・反社会的勢力や犯罪を肯定し、又は、助長するような表現を避けること
- ・WEB広告、ペイドメディア媒体等における表現も本ガイドラインを遵守すること
- ・資本関係のない企業について、許可なく掲載を行わないこと

商標権利者、著作権利者への配慮

- ・ショッパーや箱、ロゴの無断使用を行わないこと
- ・商標権所持者作成の広告物の無断使用を行わないこと
- ・広告主を明示する(アライアンスの際)こと
- ・不正品(模造品・盗品)に対する表現を行わないこと

買取価格における表現

- ・掲出する買取価格例は取引実績日時を必ず明示すること
- ・掲出した価格と乖離する可能性があることを必ず明記すること

価格表示、販売方法における表現

- ・価格表示は、消費税相当額を含んだ総額表示方式とすること
- ・二重価格表示は、元の価格の根拠が明確であること、また、期間、数量等の制限がある場合は、その事項を併せて表記すること
- ・「投げ売り」、「特売」、「早い者勝ち」等、契約を急がせる表現でないこと(「先着順」は手続きの説明のため、該当しない)

口コミに対する誘発及び対価の支払

- ・口コミを条件としたインセンティブ、例えば、「口コミを書いてくれたらクーポンを差し上げます」、「口コミを書いてくれたらお会計から10%割引」といったキャンペーンは実施しないこと

- ※上記はプロモーションとして定義し、「広告」という文言を必ず使用すること
- ・口コミを利用して競合他社、商標権利者及び利用者等への不利益を与えないこと

過剰表現、その他誤解を与えかねない表現

- ・「日本初」「業界初」「満足度No.1」「当社だけ」等の誇大表現になりかねない表記は、専門機関やメディアによる調査結果等の根拠を明示すること
- ・根拠のない「完全」「確実」「絶対」「100%」等、故意に誤認を誘う表現をしないこと

- ※自社及びグループ会社等による業界及び他社情報を含む調査結果は不可

- ※専門機関やメディアによる調査結果の掲出は可能

【株式会社リユース経済新聞社】

環境省

リユース促進に向けた懇談会

第1回 令和7年1月15日



株式会社リユース経済新聞社 専務取締役 編集長 瀬川淳司



※2024年4月に「リサイクル通信」から媒体名を変更

リユース業界専門紙

創刊：2000年2月

発行日：毎月10日・25日

頁数：24～32

年間購読料：¥14,300
(税込・送料込み)



リユース業界最大級イベント「Reuse×Tech Conference」



Reuse×Tech Conference for 2025「テクノロジーで変わるリユース市場の未来を語ろう」

テクノロジーで変わるリユース市場の未来を語ろう！

Reuse Tech

Conference for 2025 TOKYO

📢 リユース業界トップ企業がリアル登壇

Reuse×Tech Conference for 2025は、リユース企業のテクノロジー活用やEC販売等を応援するイベントです。これからのリユース業界を活性化させる上で、テクノロジーの活用は不可欠と考えられます。最先端を走る企業による講演やサービスの紹介を通して、参加者の方と活用の方性を探っていきます。

いいね！ 1万 シェアする Post LINEで送る

SPECIAL SPONSORSHIP | ebay entrupy 3RZ NOVAISO monobank WASABI BUYSELL TECHNOLOGIES

2024年10月
2日(水)・3日(木)

時間：カンファレンス/両日 10:00~18:00
懇親会/10月3日(木) 18:00~20:00
会場：AP日本橋(東京都中央区日本橋3-6-2 6F)

当日参加チケット ~~11,000~~ 円/1名(税込)
開催終了

懇親会参加 ~~7,700~~ 円/1名(税込)

今すぐ申し込み



業界トップ企業 ゲオホールディングス 遠藤結蔵 社長らが登壇

リユース市場 データブック2024

リユース市場や企業に関する統計データを
まとめた書籍及びPDFデータを毎年10月に発刊

2024年10月1日発刊

A4判・128頁

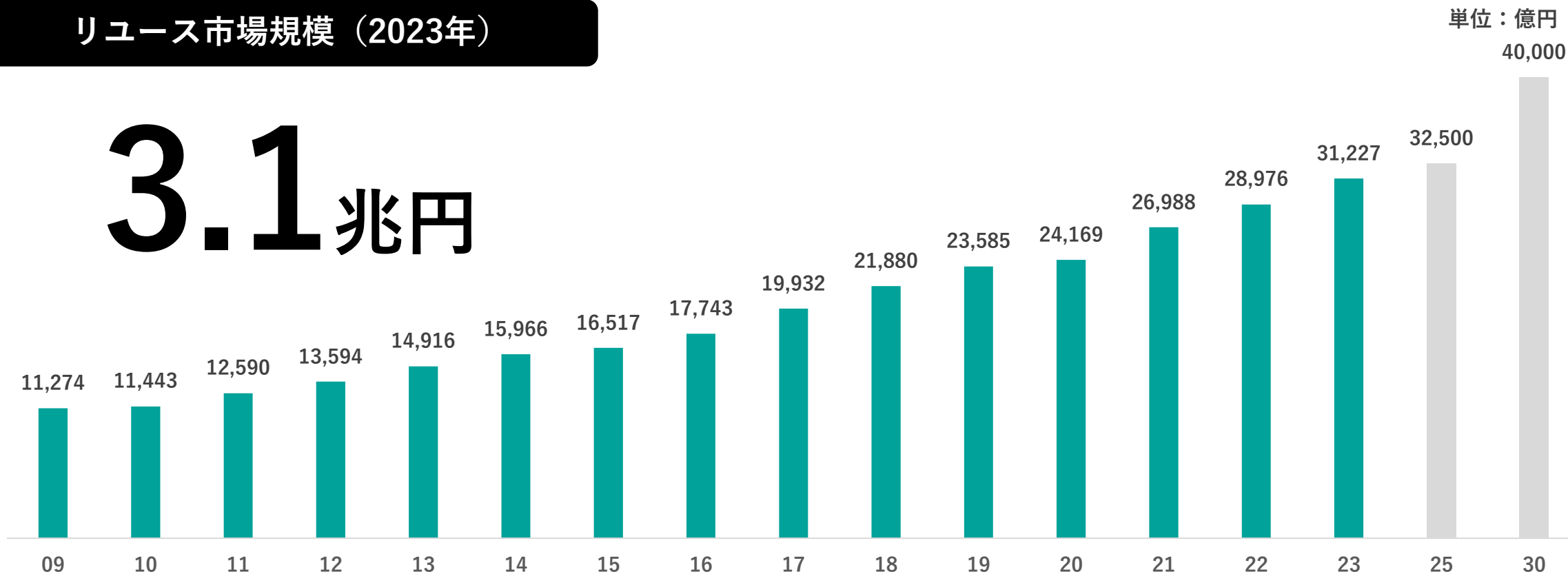
定価：書籍版16,500円 PDF版44,000円（税込）



リユース市場規模は14年連続で拡大

リユース市場規模（2023年）

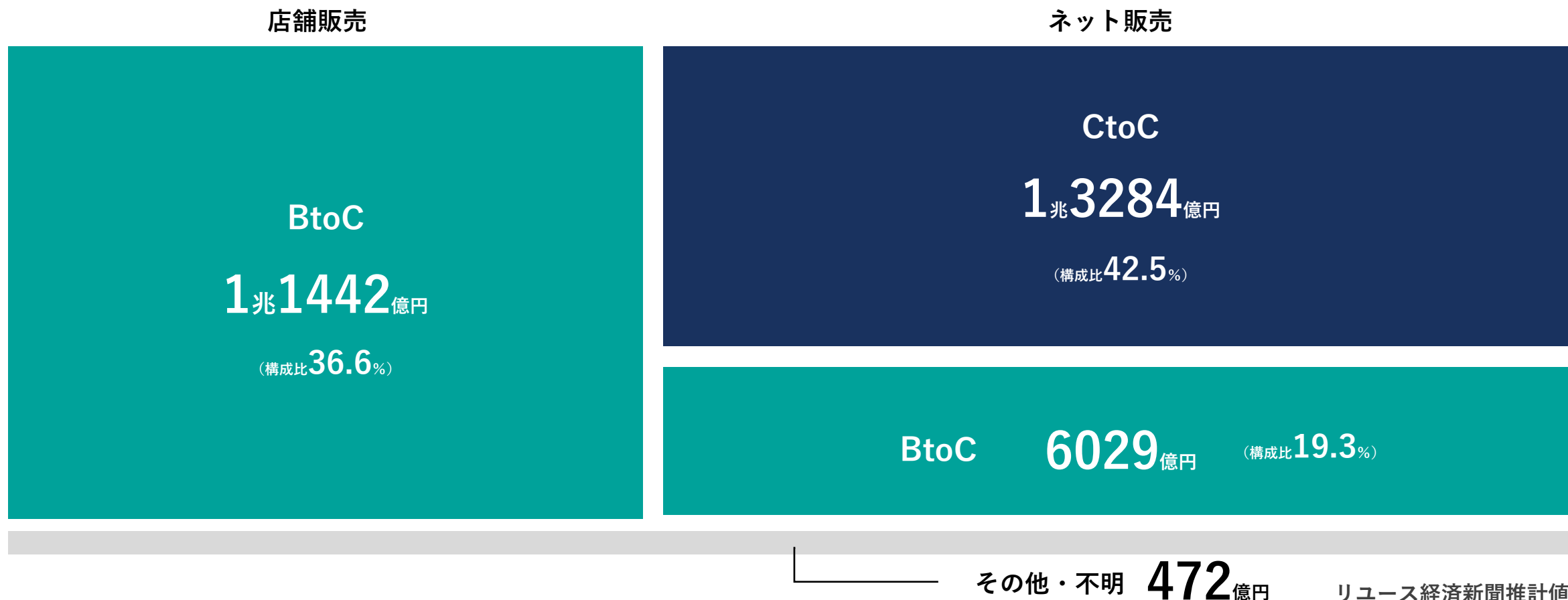
3.1兆円



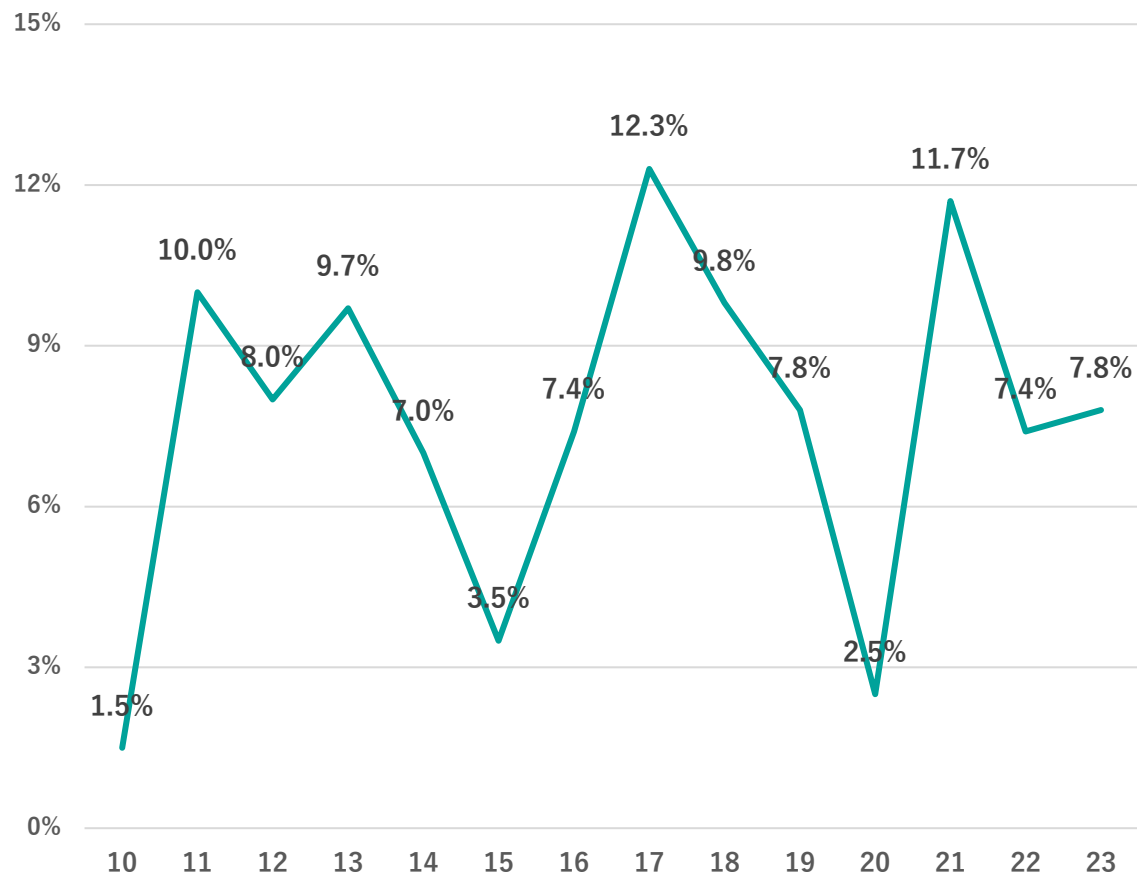
※自動車や住宅、生産財等は調査対象外、海外輸出は含まない国内小売り金額ベース

リユース経済新聞推計値

販売経路別リユース市場規模（2023年）



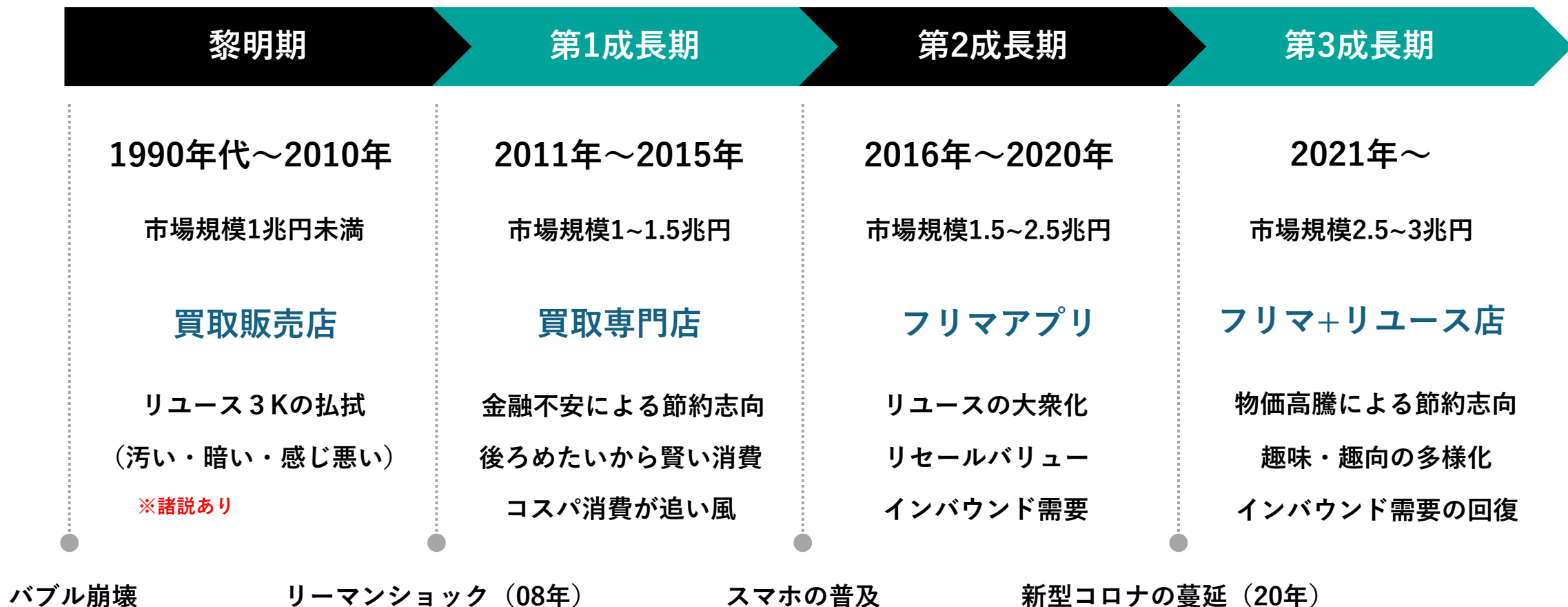
第3成長期を迎えるリユース市場



市場成長率（2023年）

7.8%

リユース市場の成長の変遷と要因

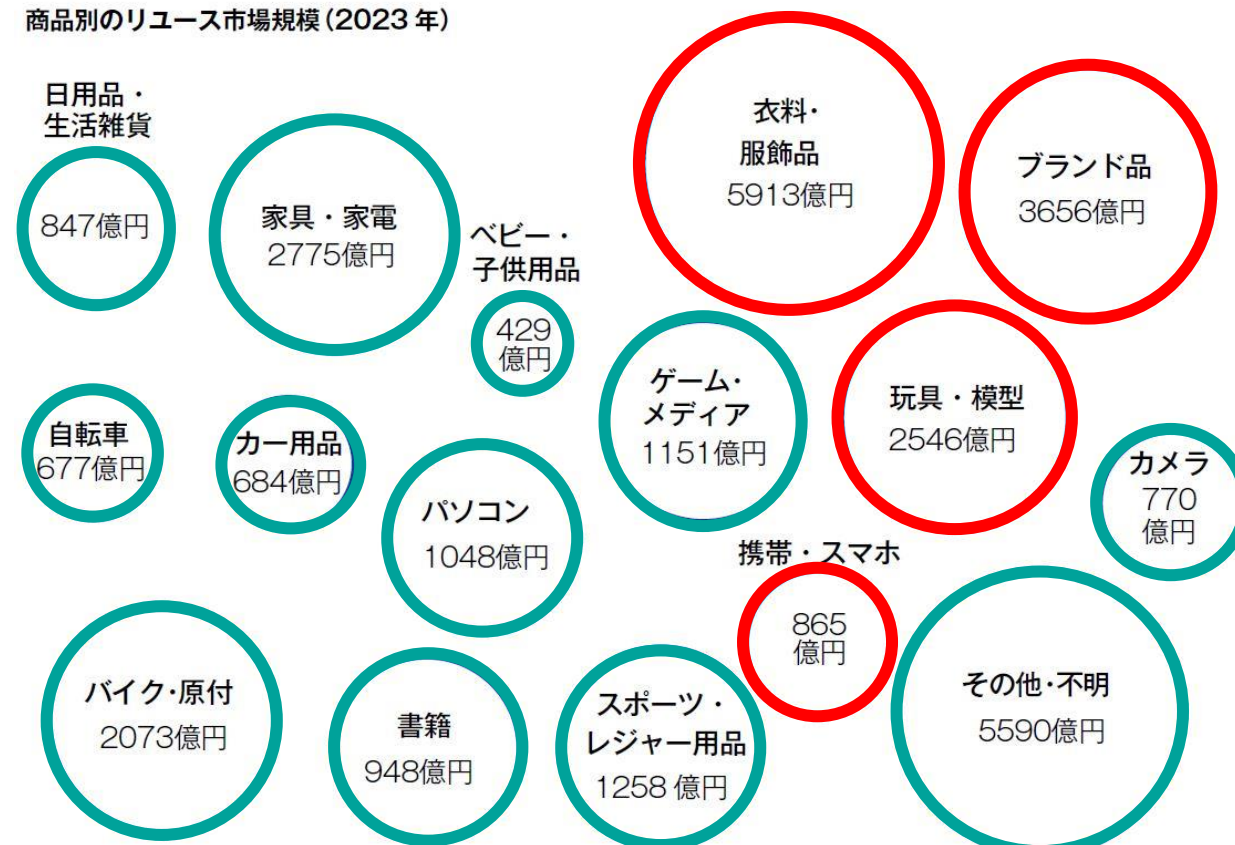


商品別リユース市場規模（2023年）

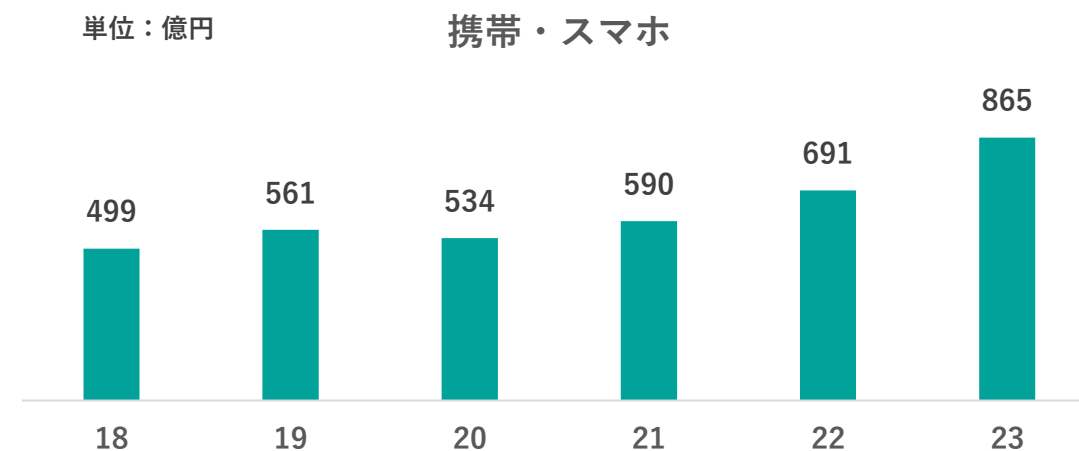
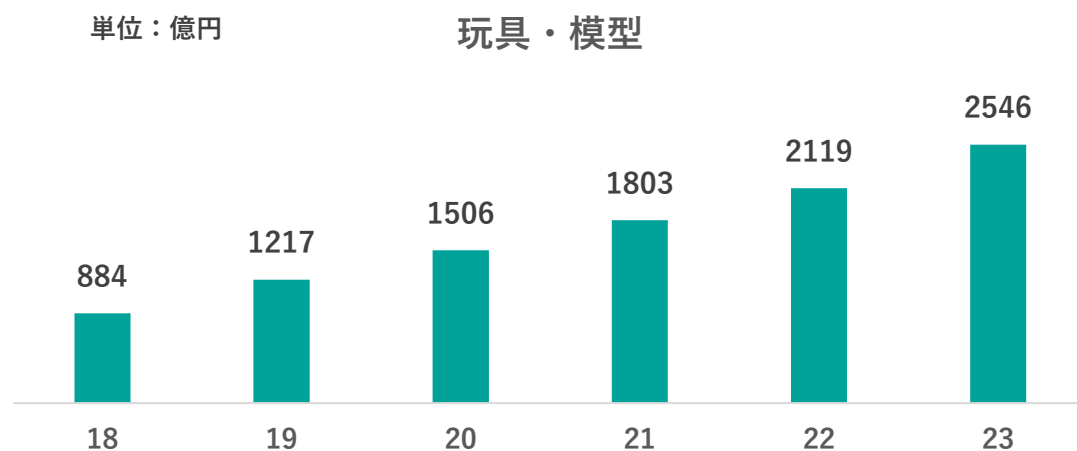
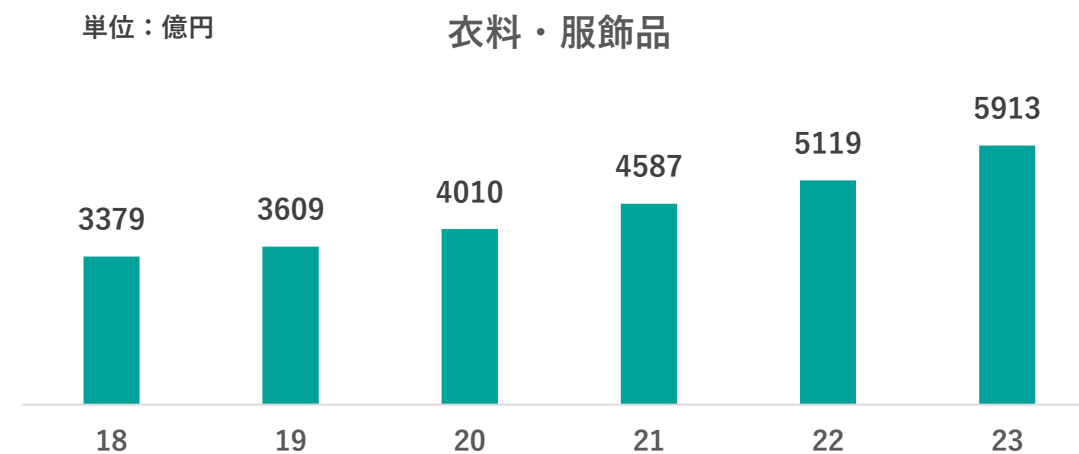
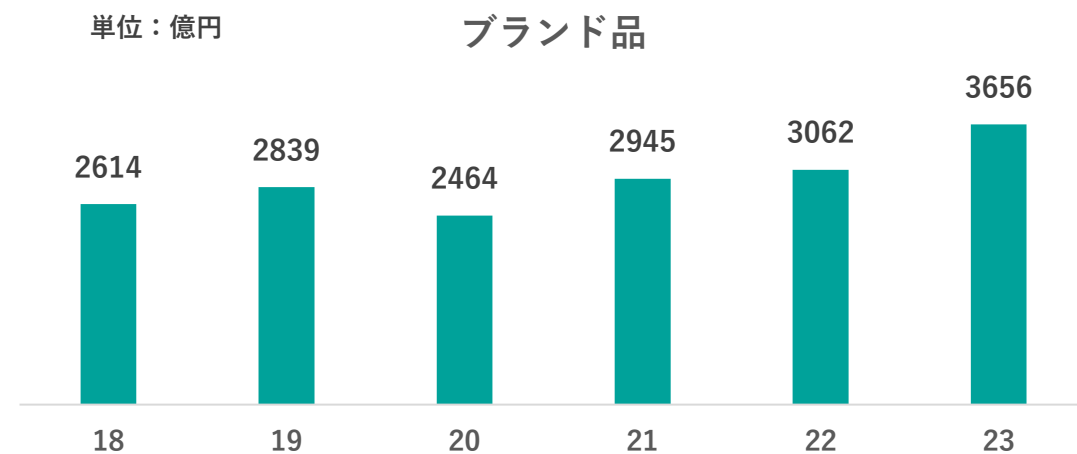
成長商材

ブランド品	19.4%増
衣料・服飾品	15.5%増
玩具・模型	20.2%増
携帯・スマホ	25.2%増

商品別のリユース市場規模（2023年）



リユース経済新聞推計値



リユース経済新聞推計値

リユース企業の売上TOP10（2023年度版）

出典：リユース経済新聞
2024年7月25日号

1	ゲオHD	2440.9億円	6	甲南チケット	558.1億円
2	コメ兵HD	1194.5億円	7	エンパワー	464.7億円
3	ブックオフGHD	1013.0億円	8	大黒屋	450.0億円
4	イーふらん	776.0億円	9	BuySell Technologies	425.7億円
5	バリュエンスHD	761.3億円	10	コスミック流通産業	412.2億円

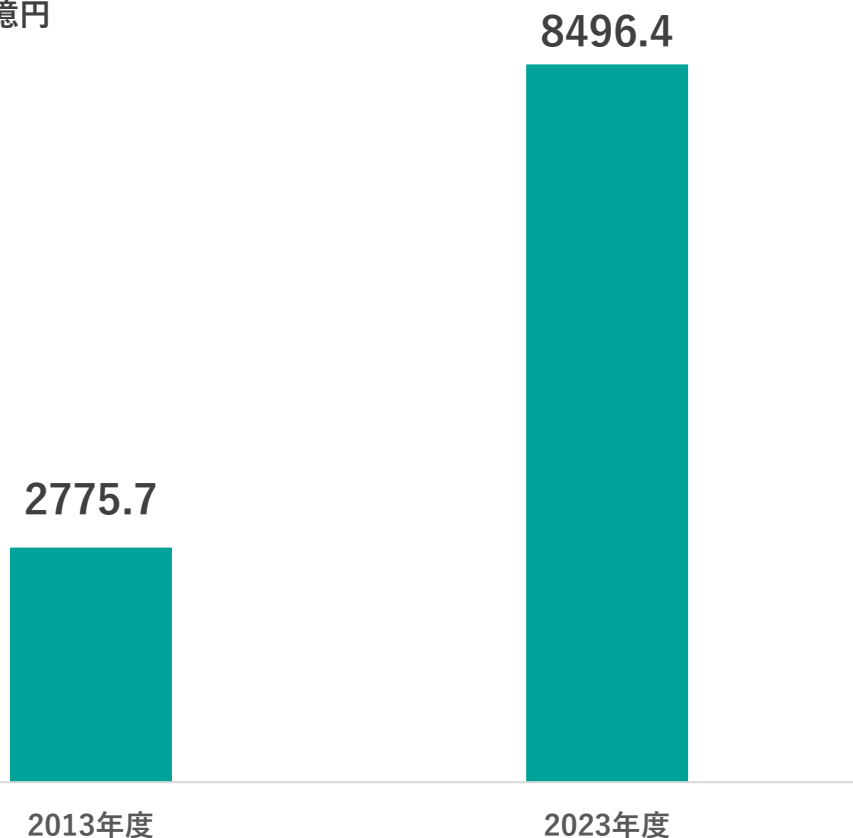
リユース企業の売上TOP10（2013年度版）

出典：リサイクル通信
2014年7月25日号

1	ゲオ	746.0億円	6	大黒屋	167.6億円
2	ブックオフコーポレーション	653.8億円	7	ブランドオフ	150.0億円
3	コメ兵	300.7億円	8	ハードオフコーポレーション	129.0億円
4	バイク王&カンパニー	192.7億円	9	ワンダーコーポレーション	127.8億円
5	ソフマップ	185.4億円	10	ティザー	122.7億円

リユース企業の売上TOP10の売上合計比較

単位：億円

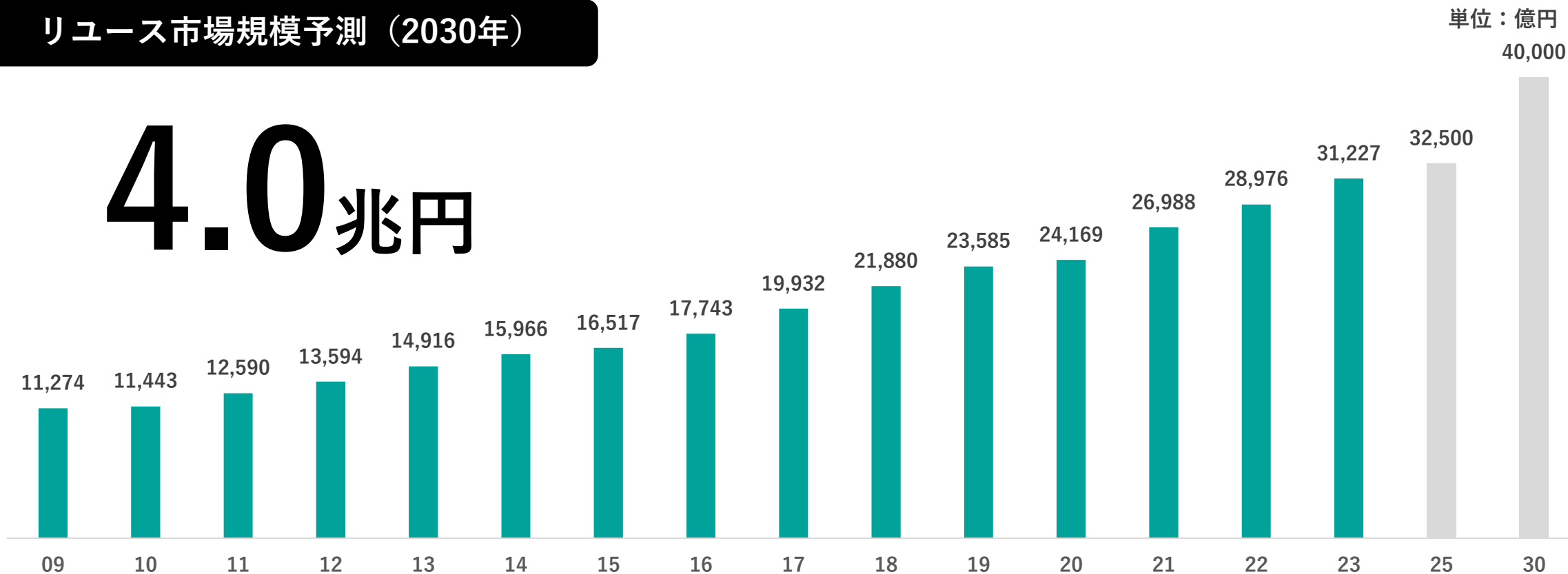


10年間で
約3倍に増加

2030年には4兆円規模に拡大の見通し

リユース市場規模予測（2030年）

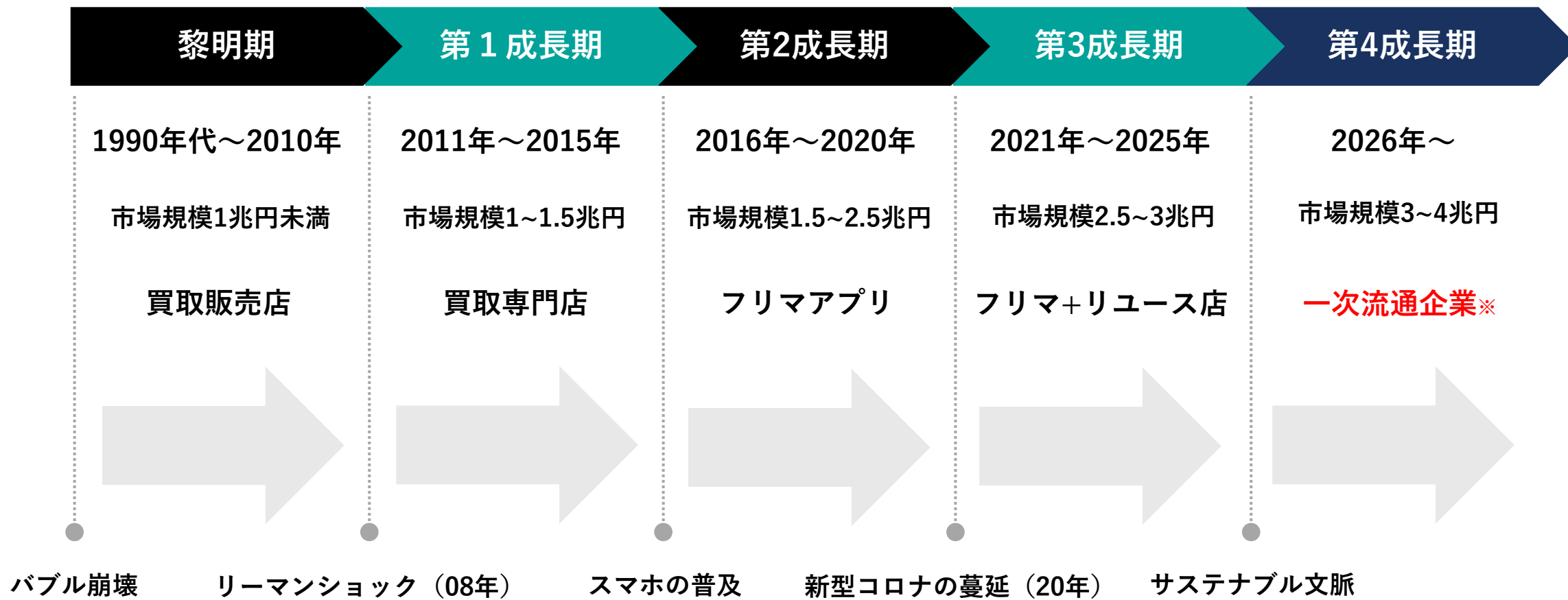
4.0兆円



※自動車や住宅、生産財等は調査対象外、海外輸出は含まない国内小売り金額ベース

リユース経済新聞推計値

リユース市場拡大第4成長期は、一次流通企業が新たな牽引役に



※一次流通企業とはメーカーで製造された新品製品を卸売りや小売する企業

リユース品の領域で広がる「安心安全」求めるレイヤー

新品と古物の価格レイヤー



消費者の買い物の 選択肢の幅が広がる

メーカー認定リユース品

メーカー再生品・再整備品

リユース市場のポテンシャル

不用品排出の推定価値 **7.6兆円/年**
出典：経済産業省

かくれ資産 **66.7兆円**
出典：メルカリ・ニッセイ基礎研究所調査

顕在化リユース市場

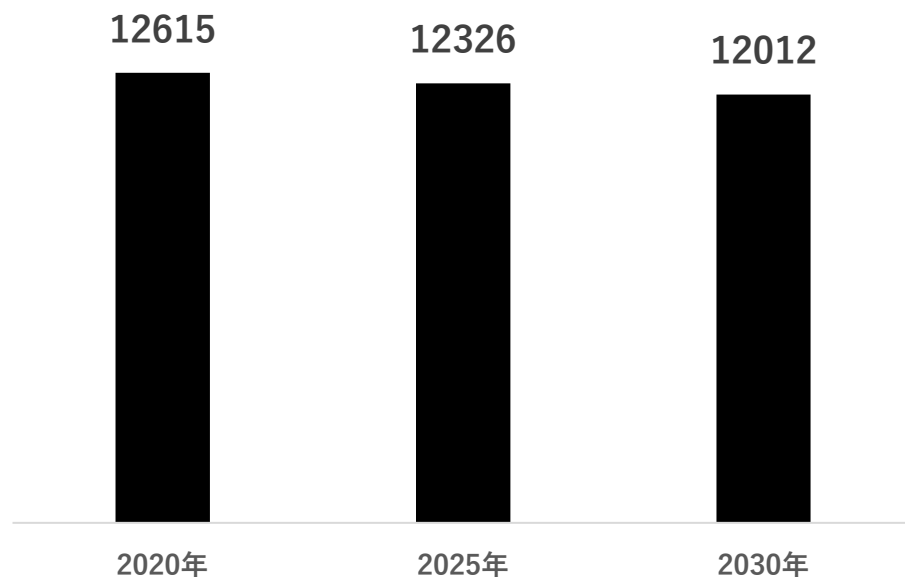
3.1兆円

リユース経済新聞推計

人口減少社会においてもリユース人口は拡大

日本の将来推計人口

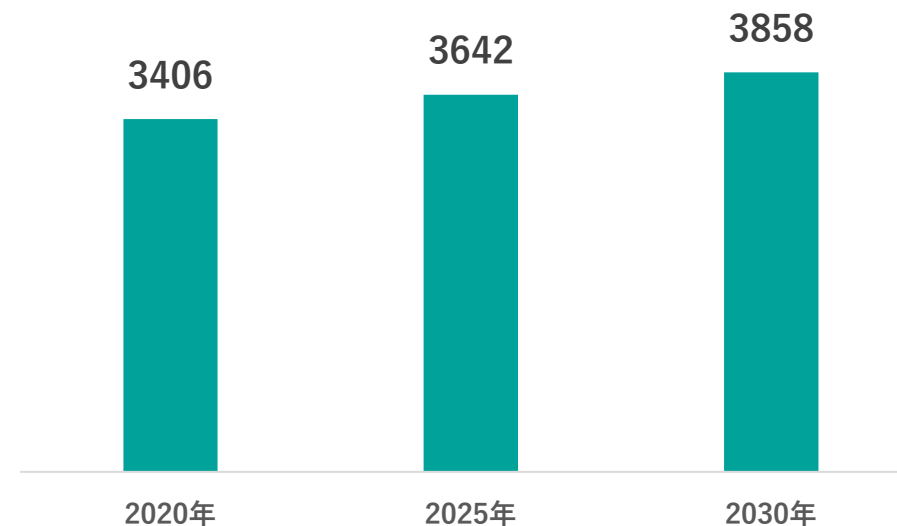
単位：万人



出典:国立社会保障・人口問題研究所【出生中位(死亡中位)推計】

リユース人口※将来予測

単位：万人



リユース経済新聞推計

※リユース人口とは1年の間にリユース品を購入する人口推計

リユース市場は、売って良し、買って良し、環境良しの“三方良し”



【早稲田大学環境総合研究センター】

2025/01/15 リユース促進に向けた懇談会

リユース促進に向けた現状認識と展望

小野田弘士

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科長 教授

早稲田大学環境総合研究センター 所長

小野田 弘士 プロフィール

【学歴】

1997.4- 2001.3 早稲田大学理工学部機械工学科

(大学3年時に永田勝也研究室に配属)

2001.4- 2003.3 早稲田大学大学院理工学研究科機械工学専攻 (修士課程)

2003.4- 2006.3 早稲田大学大学院理工学研究科機械工学専攻 (博士後期課程)、博士 (工学)

【職歴】

2003.9- 2006.3 早稲田大学大学院理工学研究科・助手

2006.4- 2008.3 早稲田大学環境総合研究センター・講師

2008.4- 2014.3 早稲田大学環境総合研究センター・准教授

2014.4- 2017.3 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・准教授

2016.9- 同 教務主任

2017.4- 現在 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科・教授

2022.9- 現在 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科長

早稲田大学環境総合研究センター 所長

2003.8 株式会社早稲田環境研究所を創業 (代表取締役)。

2011.4-2017.11 株式会社早稲田環境研究所 取締役 (非常勤)。

【社会活動】

2019.2- 環境省・中央環境審議会 臨時委員

2019.4-2020.3 経済産業省・総合資源エネルギー調査会 臨時委員

2016.9- 廃棄物処理・リサイクルIoT導入促進協議会 副会長

2015.4- 内閣府・地域活性化伝道師

2010.4-2015.3 埼玉県環境エネルギー統括参与 他多数

【所属学会等】

日本機械学会、廃棄物資源循環学会、日本エネルギー学会、日本LCA学会、環境科学会、環境情報科学センター

IET Smart Cities Associate Editor

ESRE Technical Program Committee

日本機械学会環境工学部門部門学術誌編集委員会 副委員長



次世代の社会システムをデザイン

本庄スマートエネルギータウンプロジェクト（2011～）



太陽熱・地中熱複合利用型熱源（商用）



食品系バイオマスのバイオガス化実証事業
（技術開発・実証・FS）→商用化



ZEHの評価



未利用木質バイオマスの高効率エネルギー利用システム（技術開発・実証・FS）

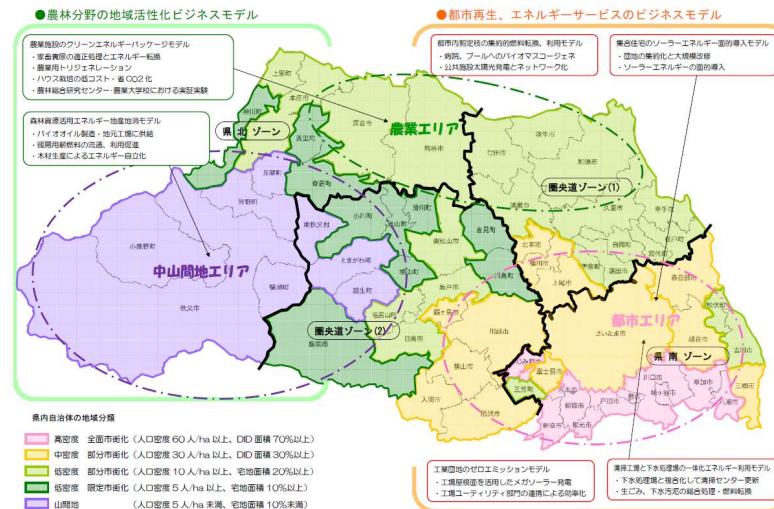
環境省・G水素プロジェクト（2004～2010）



使用済み小型家電リサイクルシステム（事業化支援）



自動車リサイクル部品の普及促進（事業化支援）



埼玉県・環エネとの環境・エネルギー分野に関する包括協定（2010～）



Green Point System

会員ログイン

グリーンポイントシステム

リサイクルパーツのCO2削減数値

FAQ

参加企業

賛助会員企業

グリーンポイントシステム

「現在 グリーンポイントシステムはVer.2006で運用中です」

グリーンポイントシステムはインターネットで簡単に閲覧、CO2削減を数値化した必要なデータをファイル化したり、定型フォーマットのレポートをプリントアウトできる画期的なシステムです。ムービーでの説明はこちらから。

01



各利用団体会員

各事業所毎にリサイクル部品の販売データをサーバへアップロード

NGP

JAPRA

JARA(SPL)

JARA(ATRS)

BIG WAVE

売上データアップロード

02



サーバ

各種データベースからCO2データ算出

早稲田CO₂
データベース

JAPRA車両
データベース

CO2削減数値算出

03



データ出力

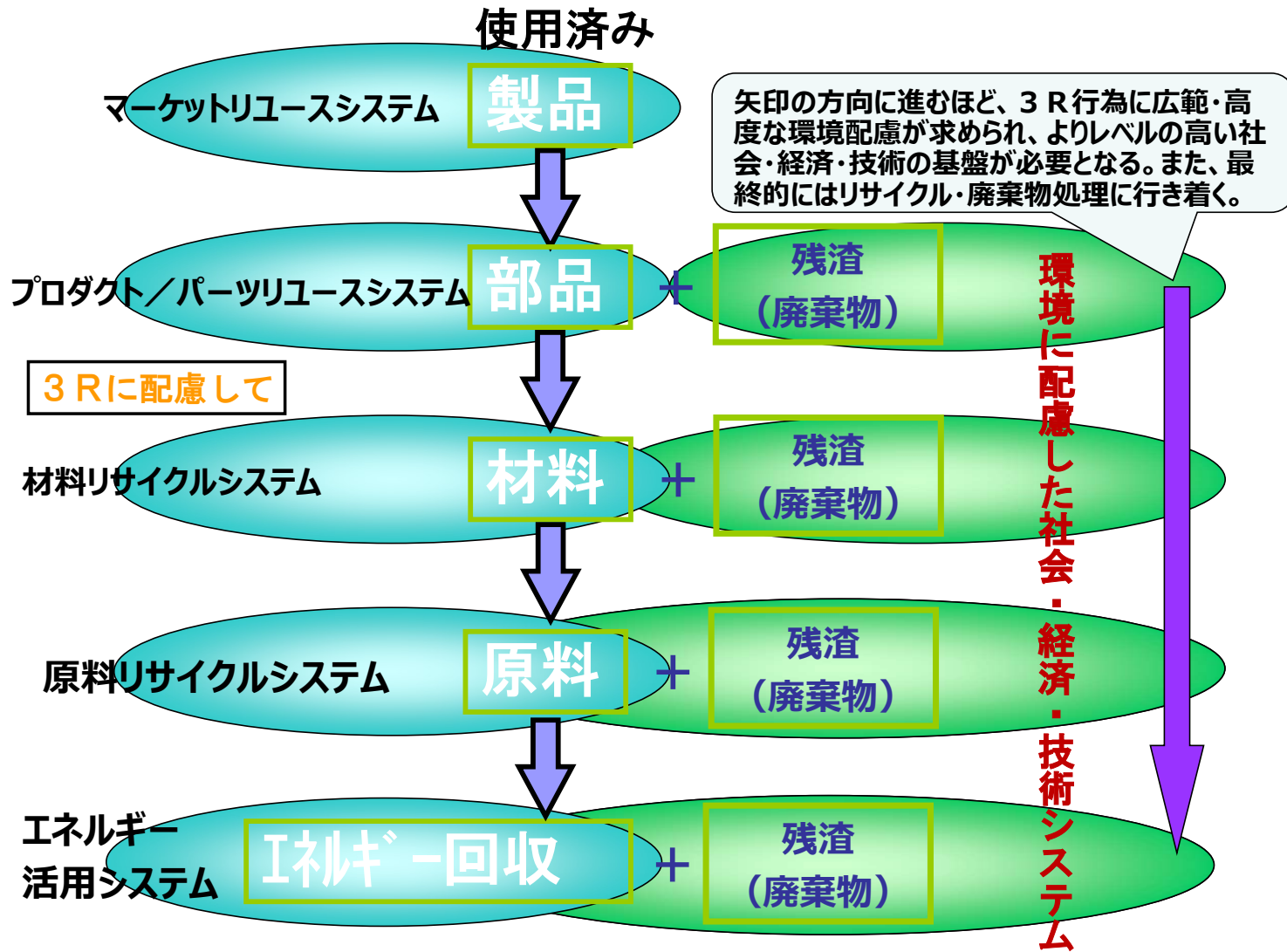
PDFまたはCSVファイルとして出力

PDF

CSV

CO2削減貢献レポート

使用済み製品の資源性と環境性への対応



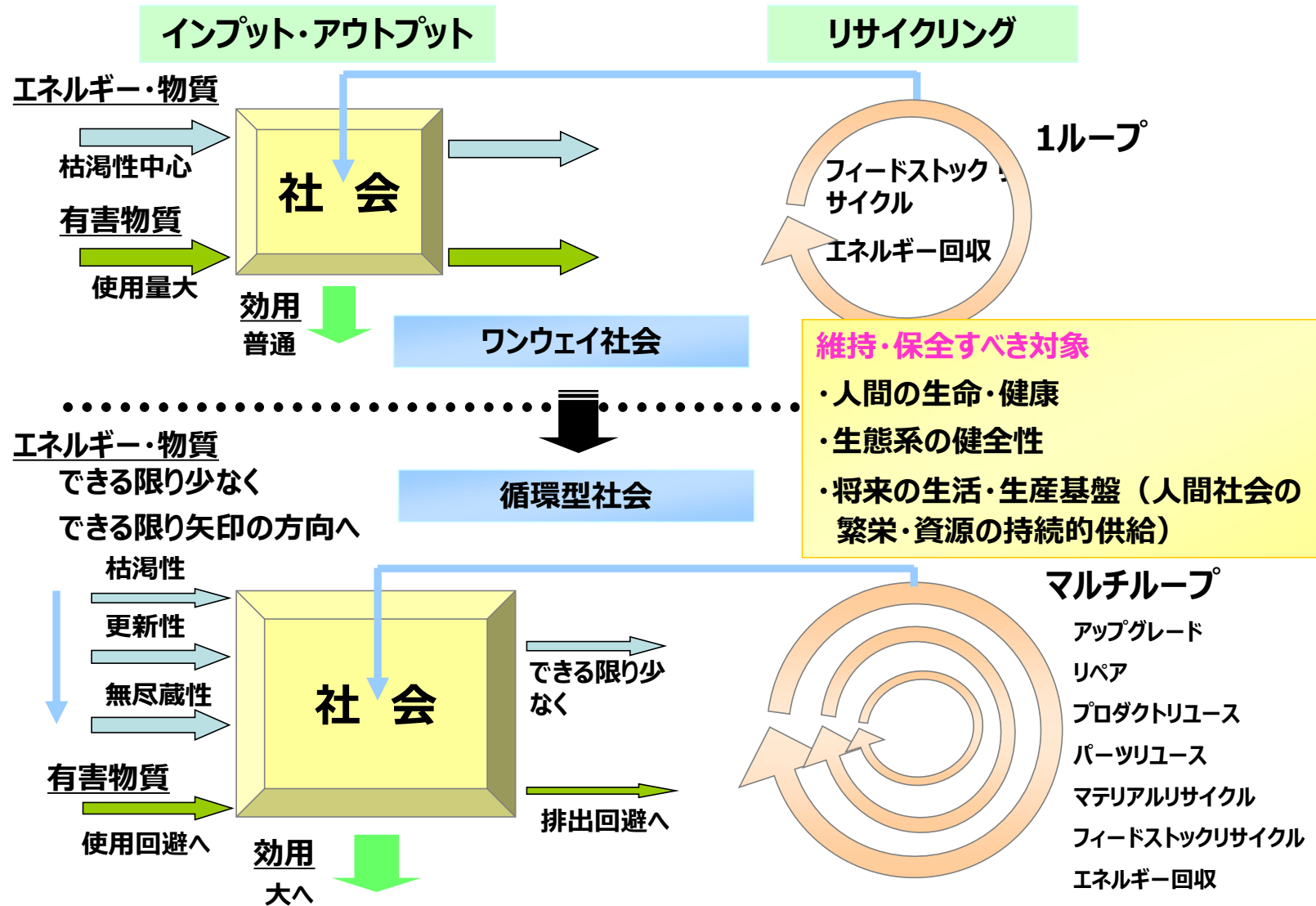
廃棄物になると ～ 安全は確保できるか・安心は与えられるか ～



香川県「豊島」における不法投棄現場（2016/10）

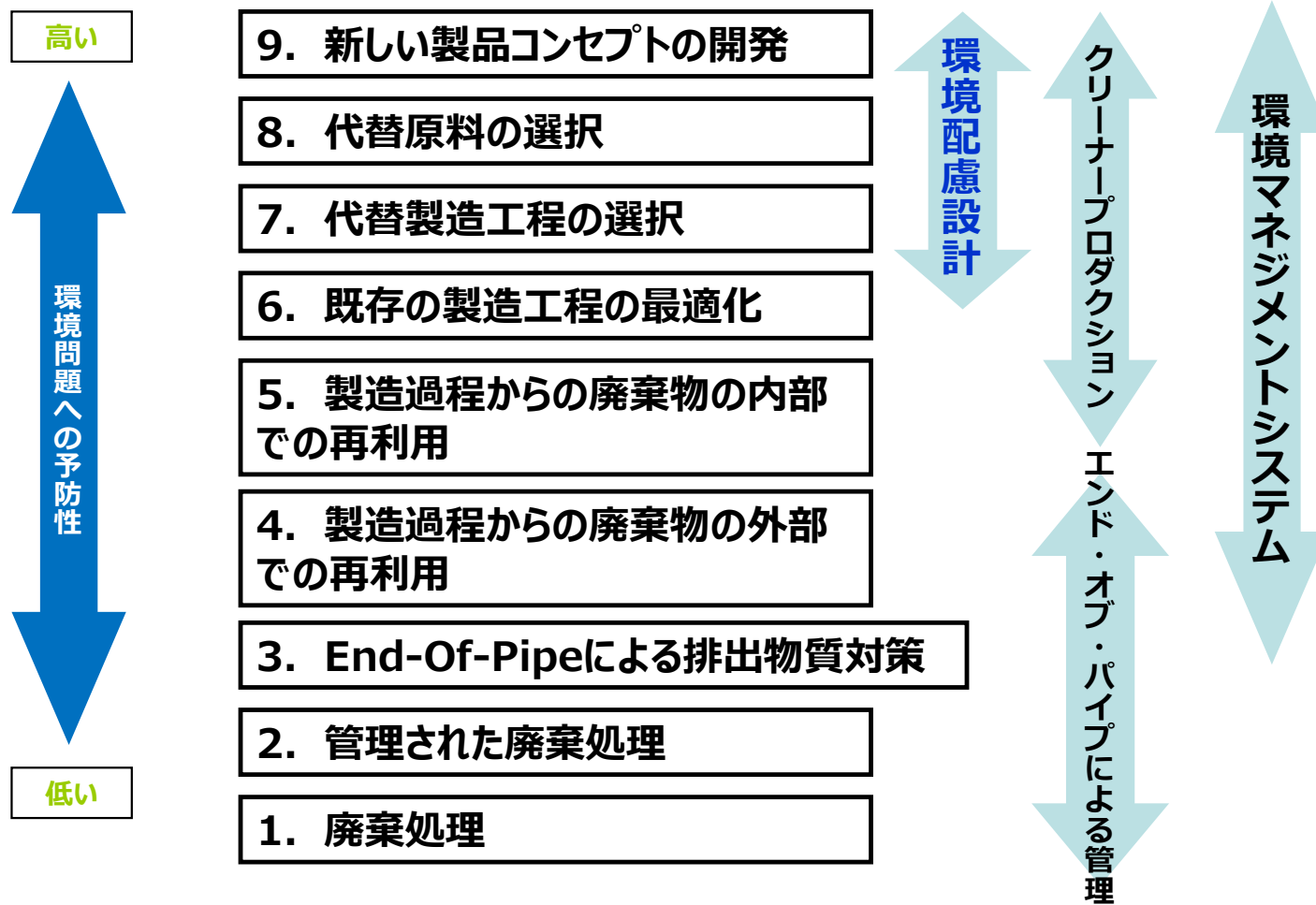


循環型社会経済のイメージ

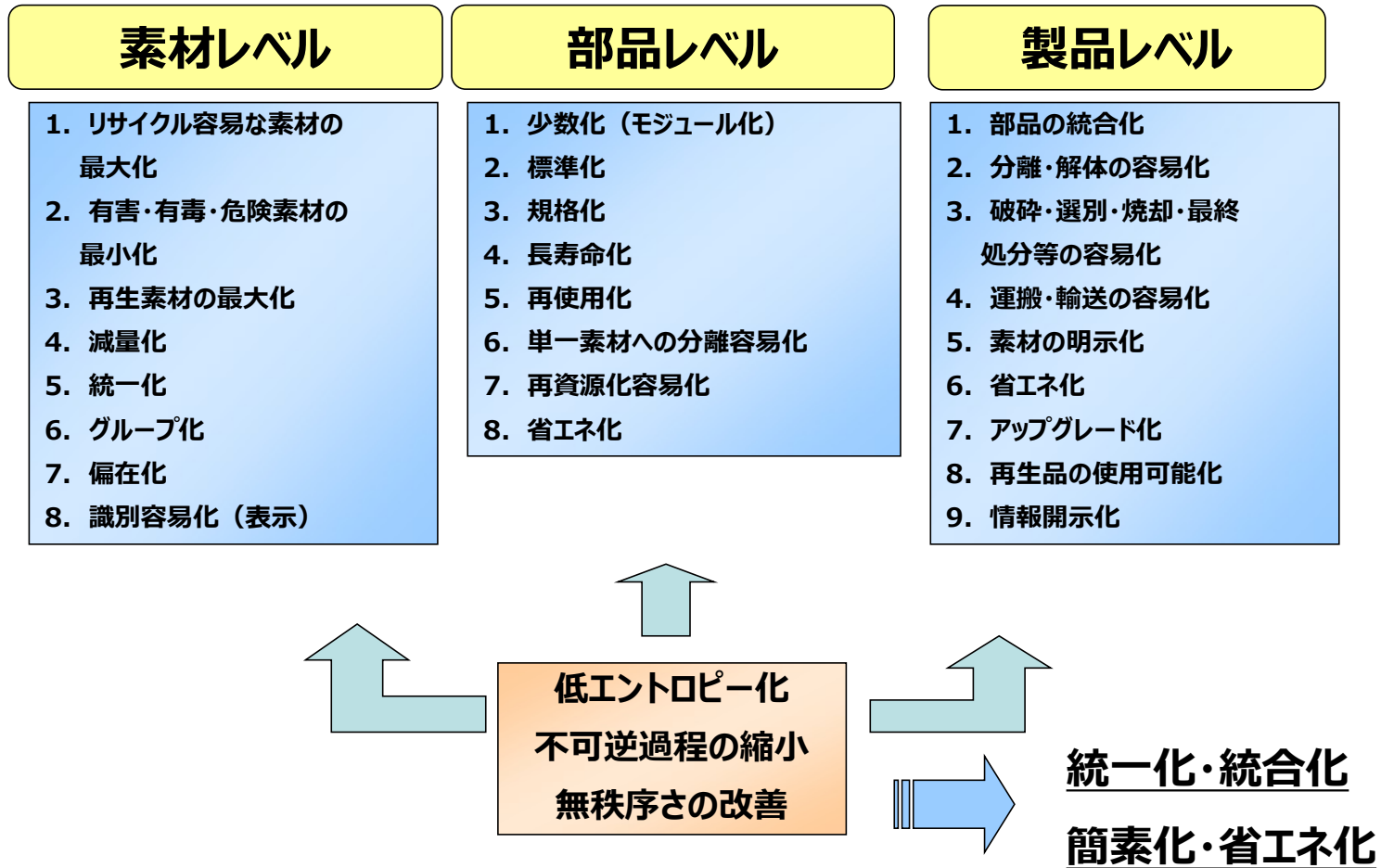


環境負荷防止の梯子(Mantz-Thijssen、1991)

出所：永田勝也監修、エコデザイン：持続可能な生産と消費のための将来性あるアプローチ（翻訳版）、2001

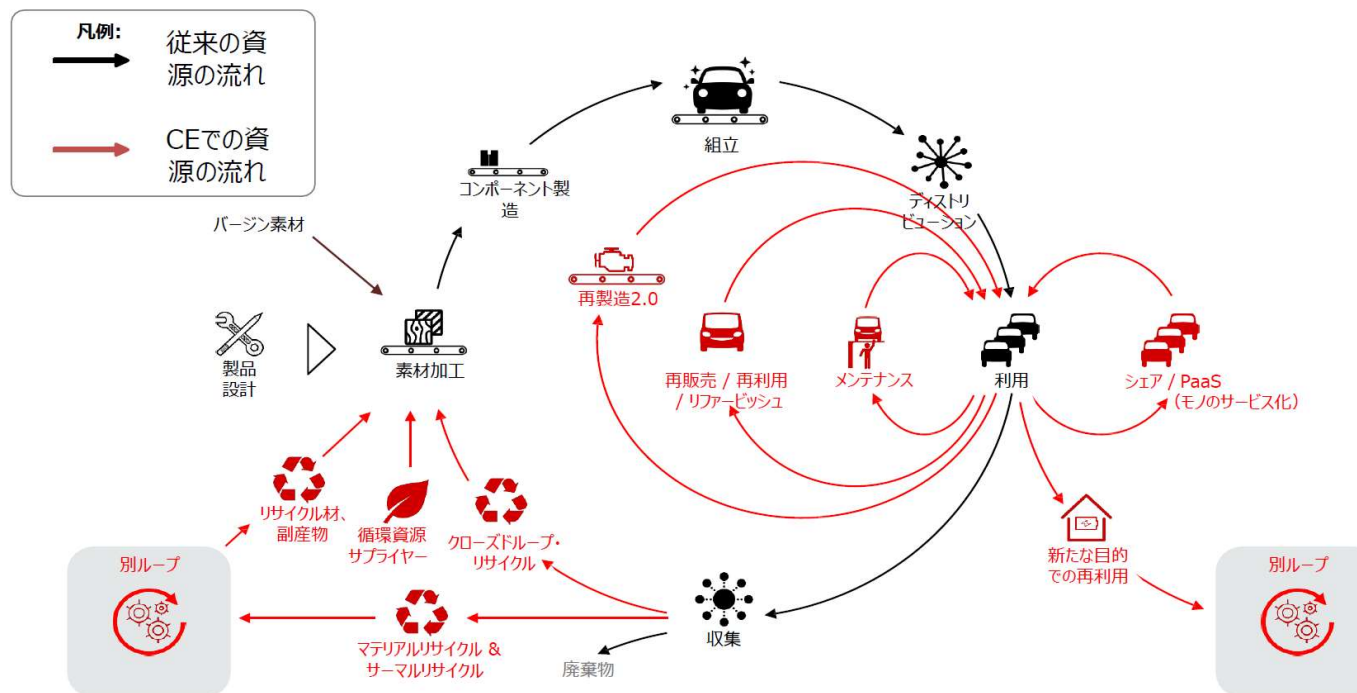


環境配慮設計の要点



循環経済とは

- 線形経済：大量生産・大量消費・大量廃棄の一方通行※の経済
※調達、生産、消費、廃棄といった流れが一方方向の経済システム（‘take-make-consume-throw away’ pattern）
- 循環経済：あらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、付加価値の最大化を図る経済



循環経済ビジョン研究会：

https://www.meti.go.jp/shingikai/energy_environment/junkai_keizai/index.html

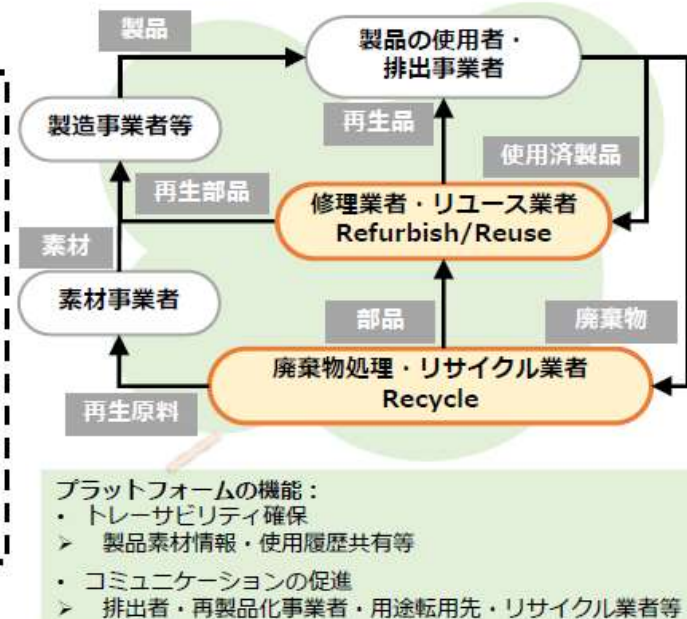
「資源循環×デジタル」プロジェクト 検討の趣旨・内容

検討趣旨

- 使用済製品の性能、有用金属の含有量等の資源循環に有用な情報をつなぐことで、リユース品としての価値や、資源価値をさらに有効活用できる可能性。
- 一方で、AI、IoT、ブロックチェーンなどのデジタル技術が急速に進展。
- このため、情報活用によるトレーサビリティ付与やコミュニケーション促進機能に着目した、資源循環に関する情報プラットフォームの可能性について検討を実施。

検討内容

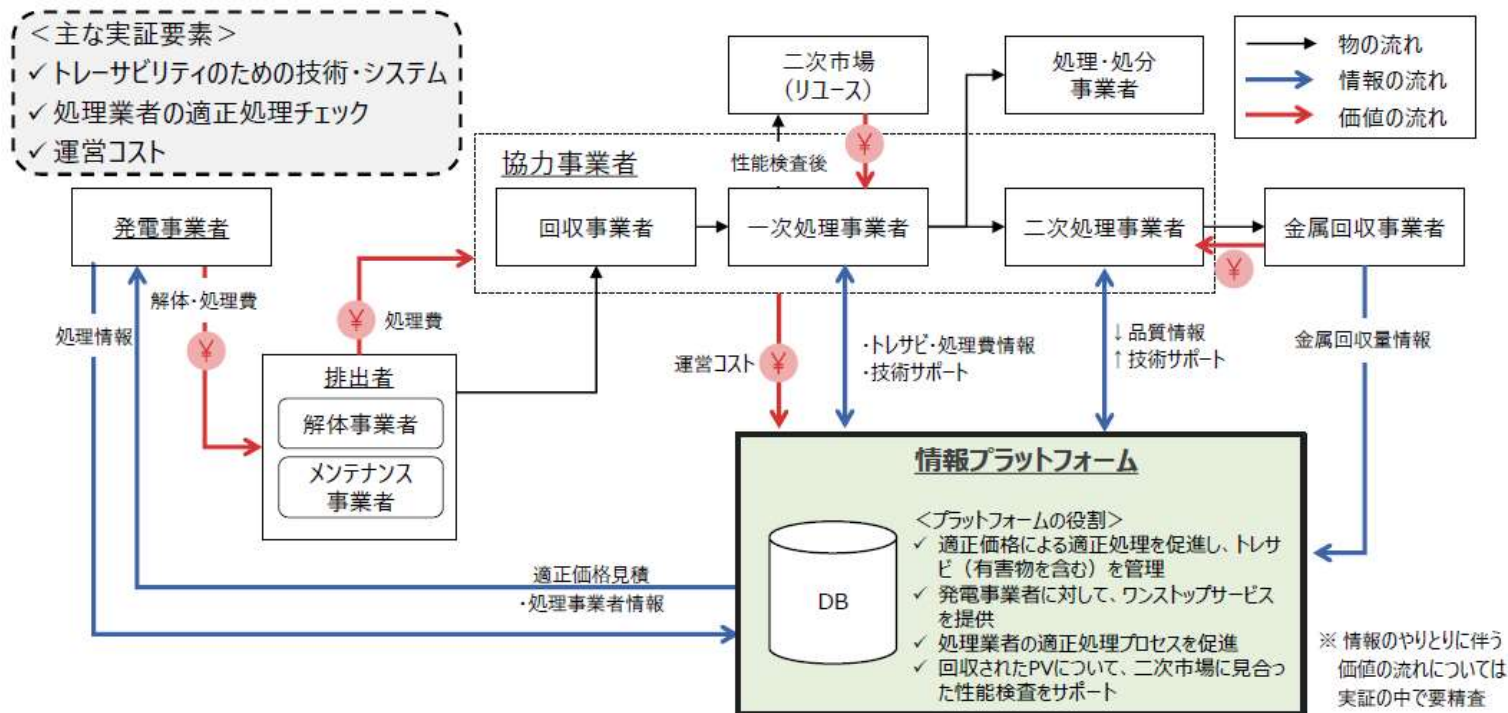
- 上記の問題意識の下、資源循環及びITプラットフォームの関係事業者へのヒアリングを行い、今後の方向性等について検討を実施
 - ▶ メーカー、素材事業者、リユース・リサイクル事業者
→資源循環の高度化や新規ビジネスの創出に必要な要素、分野、ニーズ等を聴取
 - ▶ ITプラットフォームの運営者
→プラットフォーム自体の運営に必要な要素、参加者に対する付加価値等を聴取



*環境省：「資源循環×デジタル」プロジェクトの検討結果について

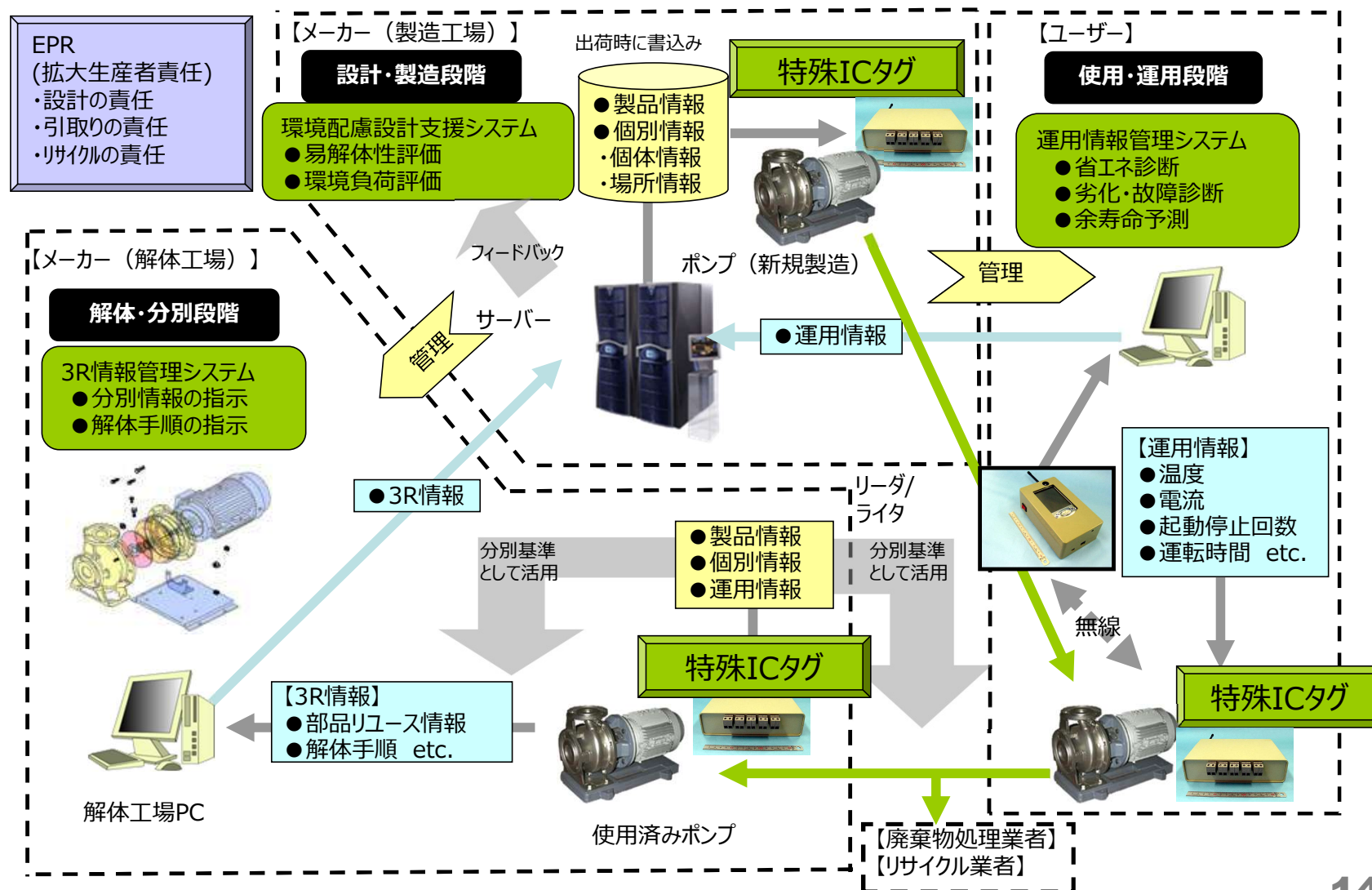
ビジネスモデルイメージ① 特定製品に関するリユース・リサイクルの一体的運営

- 特定製品に着目し、効率的な回収システム、適切なリユース・リサイクルのデザインを目的として回収・リユース・リサイクルを一体的に運営する。
- 2012年の固定価格買取制度（FIT）開始を背景に短期間で大量の導入が進み、2030年代には排出が本格化して多くの廃棄物の発生に対応する必要に迫られることが見込まれている使用済太陽光パネルに関し、回収からリサイクルまでの一連の過程に情報システムを導入する実証事業を検討。



*環境省：「資源循環×デジタル」プロジェクトの検討結果について

特殊ICタグを活用したライフサイクル管理システムの概要（小野田・永田、2004）



ハイブリッド自動車の輸出量増加と現地での排出状況 ～モンゴルの例～

モンゴル

2017年41千台の中古車が輸出されている。同国は中古車輸出のメイン輸出先であり、特にハイブリッド車が多く輸出されることで有名である。輸出される中古車のうち57%はハイブリッド車両であり、現地関税優遇、また極寒の地であるためエンジンがすぐにかかるハイブリッド車に人気偏っている。首都のウランバートルに人口が集中していることから、中古車販売業者、中古部品業者共にウランバートルに集まっている。

【中古車輸出台数】



【中古車販売業者】



ハイブリッド車、4WDを中心に車両を並べて営業するスタイルが一般的。地方は道路整備もされていないためランクルなどの4WDも人気。

【ハイブリッド車専門修理工場】



ハイブリッド車専門の修理工場。エンジン、ミッション交換だけではなく、ハイブリッドバッテリーの再生も行っている。(品質は未確認)

【中古部品販売業者】



【ザハ】

小規模の中古部品業者が集まる青空市場。1社40ftコンテナ1本分の在庫を保有しており格安で販売している。品質保証などはなく、購入者は自己の責任で購入する。

【大手中古部品販売業者】

日本、香港などから部品として輸入し、日本同様、保管ラックにて管理している。日本企業の進出もあり、(株)宇野自工、(有)西川商会なども現地進出している。

【廃棄ハイブリッドバッテリー(ニッケル水素)】
交換され廃棄となったバッテリー。写真のように特に適正処理されることなく野外にて積まれている状態。
輸入車であることもあり、回収ルートは特に設けられていない。

最近では豊通がニッケル水素BTの回収を業者に依頼し、その業者が集めているという話も聞いた。しかし、モンゴル国外に輸出しようとしたが、中国の越境で問題となりモンゴル国内に滞留したままである。

【自動車リサイクル】



ほとんど確立されていないが、必要部品をウランバートルで取り外された廃車ガラは、約200km離れたダルハンの工場に運ばれ鉄資源として売却されている。

* 資料提供：ユーパーツ

CEを議論するうえでのポイント

- “ストック”か“フロー”か？
 - 市中に流通している製品等をターゲットにするか。
 - 今後、開発プロセス等を経て、投入する製品を対象とするか。
 - “環境配慮設計”の議論も同様。
- いずれにしても、回収システムの構築が必要。
 - いつ戻ってくるかを把握できるか。
 - 「売り切り」⇔「リース・レンタル」
 - サブスクリプション・シェアリングはひとつの方向性
 - 既存のビジネスモデルからの転換が図れるか？
- 「動静脈連携」の必要性・重要性は以前から指摘されてきた。
 - 進んだ部分と進まなかった部分を切り分けて評価すべき。

（論点）リユース促進に向けた展望

- **（リユース）使用済み製品等の回収（静脈物流）**
- **（中長期）製造事業者等との連携**
 - 環境配慮設計
 - 長期使用化、リペア
 - 将来的には、DPP
- **安全安心な市場環境（品質保証等）**
- **ユーザーの意識・受容性**
- **環境負荷低減効果⇔バックファイヤ、リバウンド**

（参考）CEの実現に向けた段階的アプローチ（案）

- **動脈で培った技術・システムの静脈への導入検討。**
 - センシング、ロボティクス等
- **自社製品の「動静脈連携」に関する検討**
- **（既存事業ではなく）新規事業におけるSXへのアプローチ**

ポストコロナを見据えた廃棄物処理・リサイクルシステムの方向性



マルチベネフィットモビリティ



作業者は横断歩道を渡り事務所へ向かうところであった

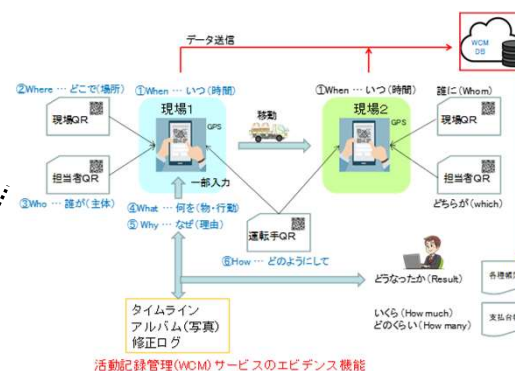
3D-VR



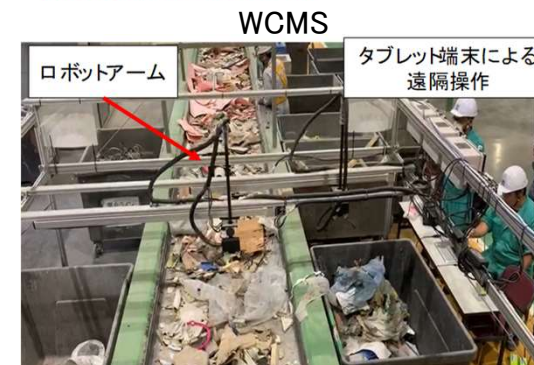
出所:「スーパーシティ」構想



ごみ収集の非接触化・自動化

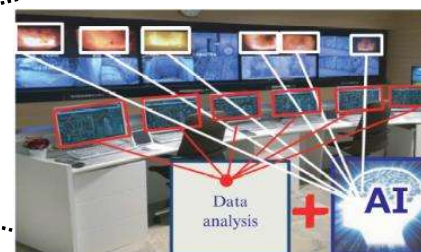


活動記録管理(WCM)サービスのエビデンス機能



ロボットアーム

タブレット端末による遠隔操作



出所: JFEエンジニアリング

遠隔監視・プラント運転の自動化

令和3年度環境研究総合推進費『非接触型ごみ収集システムの開発と社会実装に向けたシナリオ構築』

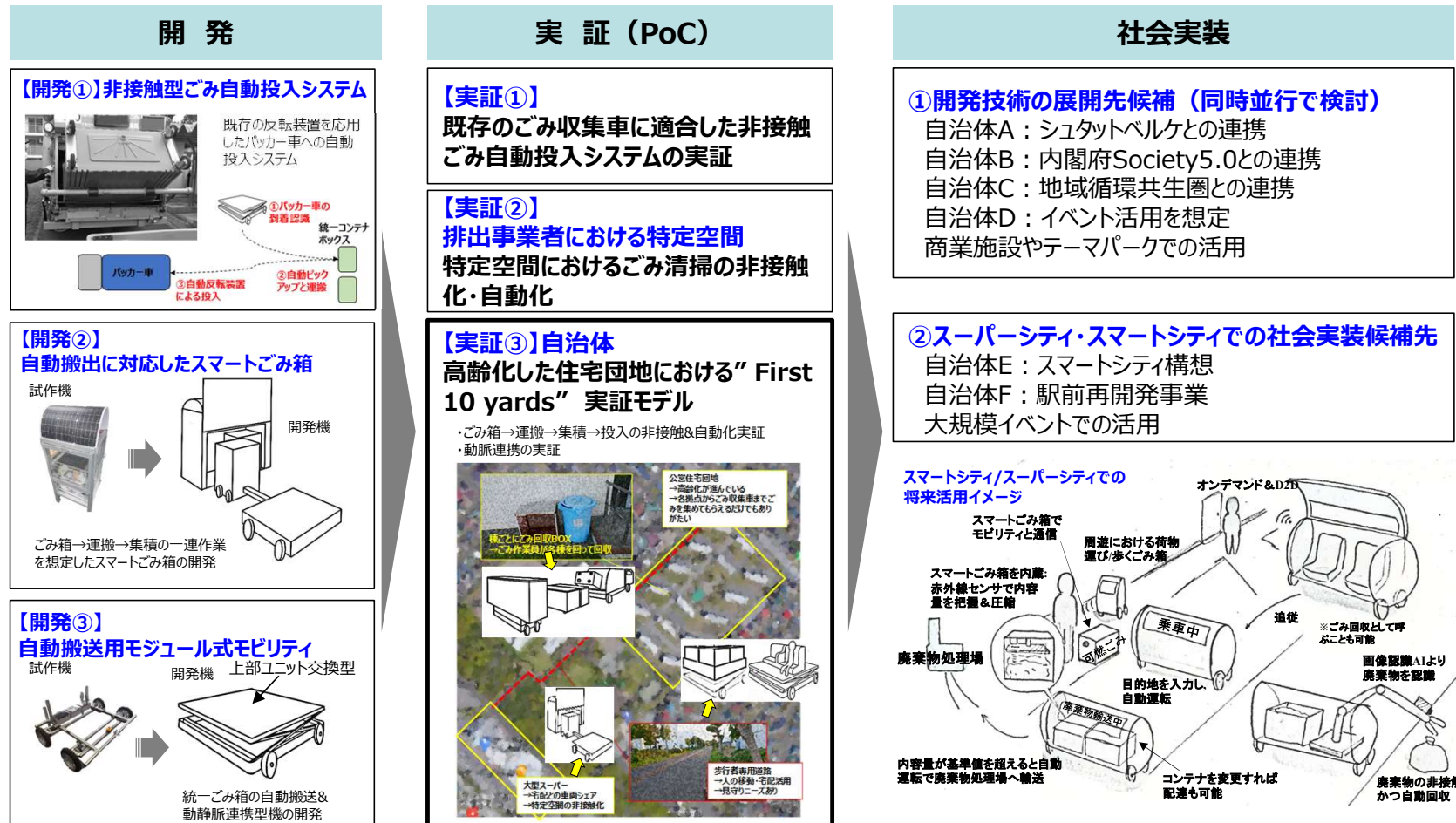
【研究題目】 非接触型ごみ収集システムの開発と社会実装に向けたシナリオ構築

【研究内容】 背景) 既存技術にて、半自動ごみ投入装置や無人車両、スマートごみ箱などが存在するが、非接触で一連のごみ収集の自動化を視野に入れた製品や技術は存在しない

開発方針) ・既存のごみ収集システムの要素技術の積み上げによる非接触化・自動化の実現
・スマートシティ・スーパーシティへの導入を念頭においた新しい自動ごみ収集モデルの提示

【サブテーマ1】非接触型ごみ収集システムの要素技術の開発と性能評価 (早稲田大学)

【サブテーマ2】非接触型ごみ収集システムの社会実装に向けたシナリオ構築と評価 (大栄環境総研)



***東京都大学研究者による事業提案制度**

No.10

**廃棄物処理・リサイクルの非接触化・自動化を実現する
選別ロボットの開発と社会実装に向けたシナリオ構築**

3.0 億円程度
(事業期間 3年間)

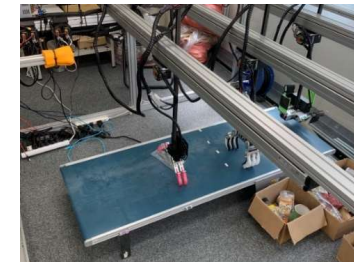
労働力不足が深刻化する廃棄物処理・リサイクル分野において、AIを活用した非接触化・自動化を実現する選別ロボットの開発を行う。プラスチック資源循環等の3R推進への貢献や新たな産業創出を目指す。



画像処理

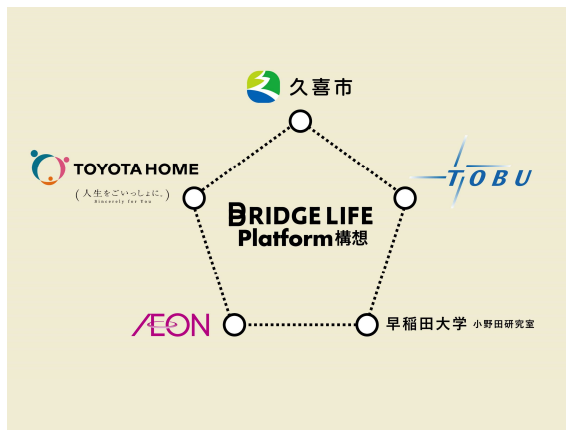
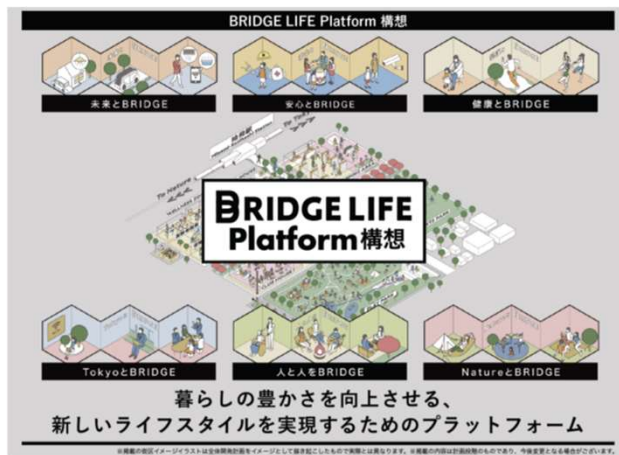
AI自動学習アルゴリズム

- 排出現場で活用する選別ロボットの開発・導入
- ヒト共存型選別ロボットの開発・導入

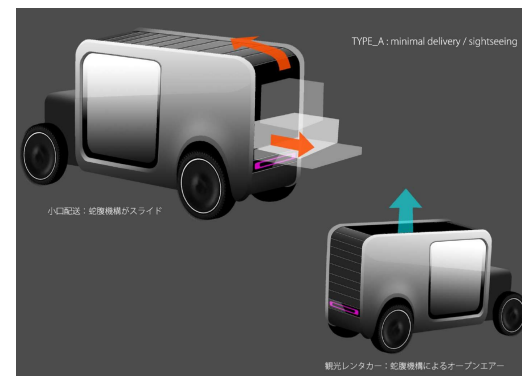


自動選別ロボット





*埼玉県久喜市・南栗橋駅前街区における次世代型まちづくりプロジェクト
(2021年11月10日記者発表)



Designed by カベミミデザインズ

南栗橋8丁目周辺地区のまちづくり ～BRIDGE LIFE Platform構想～における 次世代モビリティプロジェクトの展開イメージ

